京城日報

定價 一部金五錢▲一ヶ月郵稅共 前金一圓十五錢▲三ヶ月同三圓三十錢▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵券代用一割增
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢▲五號同特別二圓六十錢▲二號八字詰同二圓六十錢▲四號十字詰同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番、長六千九番 振替京城二〇〇二

世界恒久の平和（下）

代議士 松田源治

其陸海文明は大西洋に出で太平洋文明を爲ち造り、大西洋の兩岸にありては亞米利加、英吉利其他歐羅巴の強國が世界の文明を指導したることも亦明かなる事實也。其大西洋文明が十數年前より太平洋に移りつゝあるは世界の趨勢と云ふべく、今日は太平洋は世界文明の中心舞臺にして、將來數十年の間世界文明の關聯を解決し、世界の文明を指導する地位に到達したるものと云ふべし。今回の華盛頓會議は外形は突如として起りたる感あるも、世界文明史を通觀する時は必ず此の時期に到達すべく、今後太平洋に緣故ある列國は斯回の會議を重ね、世界恒久の平和を期し、世界文明を指導することは明かなる事實なり。今後太平洋會議に於て吾人の期待せんとする理想は世界に於ける門戶開放機會均等の原則確立之也。此の理想は今回の華盛頓會議に於て吾人の期待せる處なるも、一時に世界文明の諸問題を解決するは困難なり。之を今後數回の會議に期すべく人類の福祉を增進し、世界恒久の平和を確保せんとするときは、此理想に到達せざるべからず。換言すれば世界各國の人類は世界何れの所に到るも交通自由、移民自由、經濟的原料品の獲得自由たらざるべからず。斯なる時は文明の一大障壁たる戰爭の必要なく、永久に世界より戰爭を絕滅する事を得べし。

我國民は此理想を現實せしめんが爲め、世界列國と協調一致し、數年後には必ず此平和なる世界を現出せざるべからず。今回の華盛頓會議は其一階梯一初步たり。今後に於てはその全局の効果を收むることに努力せざるべからず。殊に我國は東西文明を完全に調和し、之を融合統一する大責任ある民族なり。最古文明は中央亞細亞を、西は希臘、羅馬、獨逸、佛蘭西、西班牙を經て英吉利に至り、遂に大西洋を渡りて亞米利加に至り、又太平洋を渡りて日本に渡來せり。又一つの文明は東して波斯、印度、支那を經て我國に渡來せり。此の東西文明を既に渾然融合し、其長を採り其短を捨て、よく之を消化し之を同化し、よく之を融化し、世界に宣傳するの國民は我が大和民族と云ふべし。

太平洋の最中に在る地理的有利なる地位を確保する我帝國は其の地位と相俟つて、渾然融合されたる東西兩文明を調和して、又世界に宣傳するの天職を有する國民なるを自覺し此の一大觀念の下に、內に於ては國[illegible]全なる發達と秩序ある進步とをなし外に對しては各國と協調し、世界恒久の平和を確立し人類の福祉を增進し世界文明に寄與するの覺悟なかるべからず。日本國民たるもの宜しく協力一致し世界の大事業を遂行せんことを望むや切なり。

言論界

成功か失敗か

（大每）華府會議は成功であり、日本も亦成功であると言ふ者がある、成功といふ語は一定の目的を以て此に臨み、其目的が遂せられた時に用ひらるべきものである。一體日本は今度の會議に如何なる目的を持つて參加したのであるか、試みに之を海軍協定にみるに、日本は關係諸國と共に海軍を縮小する積りで出かけたのであるか、又は縮小案を出來るだけ値切つて日本の海軍力を維持しやうとする積りであつたのか、然るに米國案の十割六を押し付けられたばかりでなく、陸奥をいかす爲に却て原案以上不利の割合を受けるに至つたではないか。これだけで既に成功といふ語の反對であるは云ふ迄もない。若しそれ太平洋の防備制限問題に至つては昨今の形勢では失敗どころか國辱を受けんとして居るではないか、どのアングルから見ても『日本としては成功』だなど言ふ語は出やうがない。

日本々土問題

（中央）小笠原及琉球諸島の日本々土なる事は、歷史上、慣例上及法理上爭ふべからざる所で、華府會議に

愚なる體面論

（時事）山東問題は双方の主張に僅少の差がある爲に解決しないのは甚だ醜態らしい事と思ふ、此問題の解決せざるは華府會議最後の障礙物である。華に被る世界の批判は多大のものである。華府會議に於ける支那代表は英米最後の調停を希望し英米全權も其意思を有して居るが、獨り日本代表が反對して居ると云ふことである。今日の外交には第三國の調停を忌避する風では國際聯盟や四國協定に加盟した精神と相矛盾して居る自國の爭議を他國の仲裁に付すると同時に自國も他國の爭議を仲裁する位置にたたねばならぬ。我政府は下らぬ體面論で最後の失敗を招いてはならぬ。

別天地

東京より 目黑行人

◎十九日、憲政會本部に開かれた同黨大會席上に於て加藤總裁は滔々數千言に亘る大演說を試みた。其內容は內治外交財政其他百般の事項に關するが就中彼が最も重きをおいたのは外交である。華府會議である。政治家としての彼、黨首としての彼に對しては、反對の批評もあるが、外交家若くば外交批評家としての彼が、目下の我國に於ける一權威であることは何人も之を否定する譯にはゆくまい。然らば彼は果して何と云つて居るか。

◎『昨年六月倫敦に英國植民地首相會議の開かるゝや、日英同盟繼續問題其議に上れるものゝ如きが、當時英米の間に日英同盟海軍制限問題に付き何等かの打合せ若くば默契の行はれしにあらずやと推せらるゝが我國は七月十二日に至り突如として米國政府の提議に接するに至つた。日英同盟の儼として効力を有するなるに拘らず、極東に利害關係を及ぼすべき重要問題の發議せられんとするに際し、之に先ち日英間に何等交涉の相通ずるもの無かりしが如く察せらるゝは、同盟締結の精神に鑑み遺憾の次第である。』

◎彼は夫れより議論を海軍協定に進め『加議案全體は英米の七割を主張し我國防の最小限度なりと其修正を以て主張したが、結局六割以下の比率に同意するに至つた、抑も英米の七割か我國防の最小限度とは如何なる意味であるか。對等の國家間に在りて其國防の限度を他の七割を限るべき理由は解るに苦しむ所なるが、更に又最少限度の二つあるべき筈なく、若し六割を減少とせば七割を要求したのは所謂誇張と云ふべく、若し得らずして七割か國の最小ならば六割の決定は最小限度以下である。一國の國防が其絕對的必要の最小限度以下に限らるゝに於ては、國の存立は脅威を受くるに至るべく、是實に由々しき大事と謂はねばならぬ』

◎『海軍制限の趣旨がヒユーズ君の說ける如く、攻擊的海軍を防止するにありとせば更に徹底的なる修正を提出し得べきではあるまいか又米國にして眞に攻擊的海軍を爲すなしとせば、何の爲に日本の六に對し十を保有するの必要があるか。又日本は六にして防禦力に止まり英米は十にして同じく防禦力に止まると云ふは常識を以てしては理解する能はざる所ではないか。……假りに一步を讓り諸強國が競爭を避くるの趣意を以て、數年間現在勢力の維持を協定するの已むを得ざるものと假定するも補充計畫に至るまで容喙を敢け

◎更に山東問題に關して彼は曰く『此問題を擧げて華府に於ける交涉に移したるは列國容喙の機を誘致し易きに至らしむるものであつて。政府にして英米等の鼓吹に從つの意なしとせば全く無用のことを爲したりと謂ふの外はない。要之現當局には國際的自由公正なるものに對し、確固なる確信と之を貫徹する主張が無く唯委靡姑息漸く目前を糊塗するに過ぎぬやうである』が加藤總裁の演說に對しては吾人亦別に意見がある譯ではない。……假りに一國の國權の大なる制限を確定するは國際法並に憲法の精神に照み甚だしく常を得ざるものに非ざる歟』

◎但し其中には多大の興理を含んで居る。之に對して二十一日の貴衆兩院に於ける內田外相の演說が如何に應酬するであらうか。

歌壇の現狀（二）

小泉藤三

一體主觀派は詩歌の根本性質より見ても必然の結果として、抽象的表現法をとる。この表現法は人の心より心へ喰入つてゆく特長がある同時に、反面に於て表現が不正確であり誇張し易く、字句が空疎なる潤飾に流れ易い。奔放な才の流露はあるけれども、深く內にこもる力には乏しい。とかく情的誇張に陷り勝ちな若い人や女性には、好適な表現法である。晶子の歌や、晶子の推稱したといふ中原綾子等の歌を見れば、以上のことはすぐに了解できるであらう。これに反して客觀派は必然的に具象的表現法をとる。この表現法は人の感情を一度五官にまで還元して何へて行くところに特長がある。詩歌が純粹直觀の表現である限りに於て、この表現法はこゝに力強い基礎をもつてゐる。表現は正確であり字句は古典的な傾きをもつてくる。表面は質素であるけれども、內に深い力を藏してゐる。才は表面に表はれずして滲潤されてゐる。苦勞をした人々の領域である。これを代表するもの即ちアララギである。けれども近くこの派は餘りに流行した爲めに、古典語の濫用や用法さへ知らぬ、一知半解の有象無象に蹂躙され過ぎた反動を來してゐる。

即ち秘ばれ歌壇に主觀派の興るべき機運が、漸く熟しつゝあるといふことに異議はない。けれども之は明かに逆行に非ずして、アララギ派によつて嚮導された客觀派の洗練をうけて來たところの、それによつて醇化された主觀派の蘇醒を遂れ得てゐるところの主觀的主義、主觀的傾向であらねばならぬ。それならこの派に屬する歌人は誰であらうか。未だ以て代表者として推すに足りる人は見受けられぬやうである。或は歌壇にありても一般文壇と同樣に、主義の下に多くの歌人を羅列する時機は去つて、各歌人各個性の赴くところに從つてゆく――強て言へば一人一派の時に到達してゐるとも云へやう。

一日一人

工學博士 今岡純一郎氏

氏は北海道士族今岡濟氏の長男へ明治七戊年生で明治卅年東京帝國大學工科大學造船科を卒業して後英國及び獨逸に留學し斯界を專攻し、其後更に米國に差遣を命ぜられた。歸朝後遞信技師、鐵道院技師、高等海員審判所判官等に歷任し、正五位勳三等に敍された。其後官職を辭して全く民間の人となり、現に浦賀船渠株式會社の專務たるの外、東洋汽船株式會社の監查役として今日に至つて居る。氏は識高く學深く人格高邁、甞て遞信省に在りて管船局長の下に船舶課長であつたが、其學識は課長級の俯瞰をい拔て居つたのである。

母之友 二月號
本日出來
我が子の入學準備

世の中には善人が多いか惡人が多いか……都河主幹
七人の子供に右の質問を發し、自由に答へさせた所が意外な結果……家庭に於ける父の訓話として頂きたい興味ある問題です。

斯くして入學難を緩和せよ

入學試驗に合格させるまで
子供を高女に入れる迄の母の苦心……
長男を中學に入れるまでの苦心……

入學試驗に成功 失敗
高女の入學試驗に合格するまで……松枝
中學の入學試驗と其の失敗……藤治
中學四年から高等學校へ……松本生

幼稚園に入れて成功 失敗
幼稚園に入れて親子とも幸福……
幼稚園も子供の性質によりて……安室

盲啞の子を持てる母へ
不具の子は不憫のい增す所から母の注意事項を詳述せし……一萬盲學校教諭

東京に於ける特殊教育を授くる學校案內……婦人記者
低能、風癡、白痴、盲聾啞、不良少年等を教養する各校の參觀記に併せて教育法及び豫防法等を詳記

東京寄宿舍案內
東京の主なる學校の寄宿舍の食費、寄宿料、監督振り及び各其特色を詳記

親の黴毒が子供に及ぼす影響……瀨川病院副院長

「迎母」の廣告主と集つた婦人

長篇小說 慈悲心鳥 菊池寛

家庭讀物 母の讀仰……山中峰太郎
新譯 小公子……佐々木茂索
童話 文夫さんのお話……千葉省三

本號定價四十錢 半年二圓六十錢 東京牛込 婦女界社 振替東京二〇二八三番

金性正確 製作優秀
貴金屬裝身具製作
時計商 仁川本町四丁目 合名會社 糸岐商店 電話長三七〇番 振替京城七一〇番

日本農村協會會員募集
會頭 農學博士 横井時敬
主幹 リサンシエ 足立北鴎
御申込次第規則書進呈 東京市芝區三田豐岡町一番地 日本農村協會

磁氣應用酸素療器之元祖絕對安全
オキシパサー
本器は科學界の泰斗マイケルフアラデー氏の發見製造に係り物理治療器中の最高權威にして人體細胞の活力を增强し空中無限の酸素を適度に吸收せしむる特殊作用により血液の純潔を計り全身の酸化作用を旺盛にし新陳代謝を促進するアン器にして……肺結核、呼吸器病、神經痛、リウマチス、ヒステリー、婦人病、胃腸病、腎臟病、糖尿病、肩凝、心臟病、脚氣……[illegible]
大日本オキシパサー商會 東京市麴町區有樂町一丁目三番地 電話丸ノ內一八九八番 振替東京一三八二一番

郵便局にて公債賣出し
一月二十五日より 二月八日まで
貯蓄と公債
値段 五百圓券 四百六十五圓 百圓券 九十三圓 五十圓券 四十六圓五十錢 廿五圓券 二十三圓二十五錢
元金 大正十七年六月一日支拂
利子 年四回拂
元利金支拂場所 郵便局、日本銀行本支店代理店派出所
利廻 年六分五厘餘
所得稅の賦課なし

楷林醫學博士推奬 片瀨醫學博士鑑查
ワダ カルシユーム錠
健康增進 結核豫防 姙婦安產 胎兒發育 齒牙保健
片瀨醫學博士說明書進呈
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店
關東代理店 東京本町 田邊元三郎商店

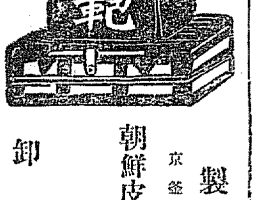
最新刊
自然と文化との調和 二、四〇〇
精神分析學 一、六五〇
旅と私 二、四〇〇
久米正雄 水の影 二、七〇〇
生田蝶介 うづしほ 三、〇八〇
黑岩淚香 人の妻 二、二〇〇
同 山と水 二、二〇〇
山崎貞 ABCの讀み方 一、六五〇
細井肇 鮮滿の經營 一〇、〇〇〇
大正十年度 職員錄 四、三〇〇
京城 大阪屋號

絕對に着色せず
白玉ホワイトワイン
食後に召上つて非常に氣分が良しく、日に〳〵快活に元氣に殊に寒さの折柄は朝に夕の一杯は體溫を良くし血行を良くします故に誠に溫く此冬を越されます
純良の白葡萄酒
白葡萄酒に類似品續出御買求の節は白玉を
化粧品は箱入もあり

朝鮮代理店 京城南大門市場 辻本商店
釜山長手通り あづまや商店

無經驗者を甲種自動車運轉手に最高率合格し 保證就職成功容易なり
東京蒲田驛前 日本自動車學校
學則案內八十頁を無代進呈す 先づ東洋第一の教授設備を參觀せよ

愛媛縣今治市 武藏商會
馬印タオル賣元
多少ニ拘ハラズ御注文ニ應ズ但シ小包ハ九打入リ 鞄包ハ百打入リ
電話二五三番電略ムサ 振替口座大連六六二番



製造販賣 朝鮮皮具合資會社 京釜線大田 長電話二六〇番 振替京城九八七〇番
卸小賣

商業登記公告

朝鮮森林鐵道株式會社取締役津田鍛雄ハ大正十年十一月三十日死亡シタリ

◎支配人選任。支配人ノ氏名住所 京城府黃金町二丁目百九十九番地 長三郎 主人ノ氏名住所同所 北村[illegible]

[illegible]

右大正十一年一月二十八日登記
京城地方法院

正則英語學校講義錄

講義錄界の最高權威!! 一月新學期開講 速かに入會あれ!
監修 齋藤秀三郎先生
講師 英語界の覇王たる正則英語學校講師一同總執筆
會期 全二ヶ年半 各級僅か六ヶ月修業 隨時入會するを得

特色 [illegible]
出傑 [illegible]
世界的知識 [illegible]
英語の眞諦 [illegible]
絕對に信頼 [illegible]
會費 一ヶ月 [illegible]
第三回新學期
入會規則書無代進呈（電話又は端書にて申込め）
正則英語學校講義錄發行所 東京市神田區三河町一丁目 電話神田四五四四 振替東京二六八八番
本校獨特の通信教授=直接通學すると毫も異らず!

山東解決を急ぐ譯は
上院が條約を批准せざる爲め

【華盛頓電報】山東問題解決せざれば四國協約其他諸條約を批准すべからずと云ふ氣勢米國上院に於て旺盛となり其結果米國政府は對内策として山東問題の解決を急ぐの必要を生じヒューズ、バルフォーア兩氏斡旋者として二十二日支那全權と特に會談する所あり其結果鐵道問題は急轉直下する模樣あり

山東鐵道買收運動
籌欵保路會の公債募集勸告

【北京電報】山東鐵道買收の爲め資金を醵集し即時之れを買收すべく北京に設置されたる籌欵保路會は去る二十日國民に對し京漢京綏等の四鐵道を擔保として三千萬元の公債を募集し以て之れを買收費に充つべしと勸告したり

小笠原島防備制限案同意

【華盛頓電報】日本委員は小笠原島防備制限の項を含む海軍條約擬後案に同意す

日本米の先手を打つ
西伯利撤兵聲明にて

【華盛頓電報】幣原全權は西伯利撤兵聲明を朗讀したるが其中に於て『日本は露國政府が確立さるれば直に西伯利より撤兵すべし』とあり是れ米國の先手を打ちたるものなりと言はれ居れり

ゼノア會議賠償除外か

【巴里電報】佛國新首相ポアンカレー氏は二十四日倫敦政府に手交すべき公文四項を作成したり其第一はゼノア會議に關連し獨逸賠償問題が同會議にて討議せられずと云ふ確證を得んとするものなりと察せらる

支那外國軍隊撤廢運動開始

【北京電報】華盛頓會議支那後援會は外國軍隊撤廢運動を開始し全國に通電を發したりと

梁總理に請願許可

【北京電報】梁總理に對し二十三日の夜愈病氣の故を以て請暇を許し顏外交總長總理を兼任することに決定したり

臨時總理は顏總長

【北京電報】大總統の指令にて二十三日より一個月間梁總理の請暇を許すと同時に顏外交總長を臨時總理に任命したり

第四十五次帝國議會
滿鐵並に小作人問題
二十四日の貴族院本會議（前日のつゞき）

高橋首相　政友會が總選擧のため金を使つて當選したるものありと斷定するも之が政黨全體の傾向とは認められず又滿鐵事件は私は未だ政治問題とは認め居らずと答へ

黒田副議長　本日は諸大臣に御都合ありとの事、而も何れ問題とならざれば他日の機會に讓られては如何と水を入る、次いで同成會の

仲小路廉氏　首相の答辯を聞きたき事は縷々なるも議長のお言葉に從ひ他日の機會に讓るべしとおとなしく出で次に無所屬の

坂本釤之助氏　戰後、世間では小作人を以て工場勞働者と同一視し居れるが小作人と地主との關係は勞働者と工場主との關係と同一視すべきものにあらず小作人は小作米の減額を地主に強要し肯かれざれば小作を止め地主を困らし其結果農地をきへ生ずるに至り國家に大損失を惹起せしむる事となる、然るに小作法の法案たるものは小作人に有利の條項多しと聞く如何

山本農相　地主と小作人との爭議は年々全國に亙り增加し政府は小作制度調査委員會を組織し之が對策を講じつゝあれば成るべく速かに其調査を得べしと縷々答辯し次いで

床次内相　戰後、資本と勞働との關係に關連して地主と小作人との間にも同樣の衝突あるが如く見ゆるも之に對し政府は協調主義の手段をとり之が融和を計り妄に壓迫を加へず妥協互讓の精神を以て解決に努め居れりと答へ尙二三の問答あり

黒田副議長　本日は質問は之れにて打切り次ぎの議事日程は決定次第通知すべしと宣し正午散會

綱紀肅正と協約論戰
二十四日の衆議院

【東京電報】二十四日の衆議院本會議は午後一時三十分開會議場の緊張裡に入る日程第一鐵道敷設法案（政府提出第一讀會）元田鐵相の説明あり憲政會の

正木照藏氏　登壇鐵道の普及を計るに鐵道收入のみを以て之に充つるが如きは不徹底なり政府は鐵道收入のみを當にせず交通の發達を計るの意なきか之れに自動車線の經營をなし自動車を所に利用するの意なきか以て交通に利用する所に關する政府の所見如何

元田鐵相　[illegible]時に建設をなし運輸交通の完成を期せんとす自動車の經營は今日必要を認めざるも將來は之れをなすやも知られず

正木照藏氏　本年の雪はこれ限りとも思はれるが將來も亦此の被害なしと限らず之れを慮かり之に對する當局の方針施設如何

元田鐵相　昨今の雪に就ては私も大いに苦慮し居れり現職員の雪中の行動は軍隊以上の活動をなしつゝあるに鑑み將來は相當の措置をなすつもりなりと答へ次いで日程

第二　右法案の審査を附託すべき委員選擧

に移り二十七名の委員附託

第三　酒造税法中改正法律案（政府提案第一讀會）

（同上）

第五　織物消費税法中改正法律案

神野大藏次官　登壇提案理由の説明をなし日程第四第六の附託委員選擧は十八名の委員附託となる

第七　家畜傳染病豫防法案（政府提出第一讀會）

田中農商務次官　提案理由を説明し九名の委員附託

此時奧議長『諸大臣の出席する迄休憩すべし』と宣す時に二時三十分、三時十分再開、昨日の鈴木富士彌氏の綱紀肅正質問に對し答辯すべく

高橋首相　登壇左の如く答辯す[illegible]て大體は床次内相の答辯せる所と同樣なりと答へ次で

鈴木富士彌氏　前紙既報の如く質問に對する考慮如何、尙内務大臣に就て何等かの考へありや其擬答を聲し東京市疑獄事件を擧げ東大官が採消運動に熱中せる事實を擧げ更にシーメンス事件、ヴイッカース事件を想起し政友會の非行を擧げ政友會を攻擊すれば『大浦事件〻』と彌次る次いで

野田遞相　電話架設事件の不起訴は政府の損害に歸するならむと答へ次に

床次内相　東京市疑獄事件に於て議員と東大官との談及滿鐵事件につき千賀を豫されしも予は未だ在職のことを聞かず統計に就ては多少範内閣時代のものもあるべしと答ふ統計は何等誤らず其他は質問と認めざれば答辯を爲すの必要なかるべしと答ふ國民黨の

植原悦二郎氏　登壇現内閣は前内閣と異體同心なり原内閣は前議會に於いて海軍縮小に反對せり其内閣が直に今回の海軍縮小會議に參加せるが如きは不都合にあらずや更に日本が十、七を主張せるは誤りなりと指摘し我が全權の七割主張は日本は軍國主義なることを世界に暴露せるものなりと論ず夫より日英同盟と四國協約とは其協定範圍を異にせりと述ぶ之れに對し

内田外相　登壇日英同盟に代はるべき四國協約は[illegible]敢ありしやと柳原氏一流のメートルを上ぐ時計の針は漸々に進み此時五時を鞭す此時に五分前議論首相は退り爰ねて終に悲嘆し内田外相は喚々答辯官長席に進みてヤキモキす

奧議長　起つて植原君！國務大臣は五時より國務上差措き難き差支あります』と注意すれば此時誰かが『演説さへすれば宜い』と茶々を入る植原氏委細構はず更に大連會議に論及し進んで日露協約の質問を問ひ更に氏は御臨席にも『之を要するに』と質問の全體に就きて要領を繰返す

内田外相　登壇海軍縮小に對する答辯は藝月君に對して爲せる答辯にて盡きたりと思惟するを以て唯言ひ漏らしたることに就てのみ答ふべしと前提し『昨年海軍縮小に反對を聲明したることなし海軍縮小には賛成なり是は開會以來度々聲明せる所にして決して態度を豹變せることなし海軍比率に就ては政府は七割は絶對必要なりと力説せしことなし艦齡を四國協約に加へざりしは其加へざることが利國に苦痛を加ふること無しと做したる爲なり又支那問題に就き政府には確乎たる方針無しと非難せらるゝも決して左樣のこと無しサガレンに就ては御心配御尤なるが利權獲得を爲したること無しと答辯す此の時植原氏更に日英同盟と四國協約との關係に就て問ふに右に對し内田外相答ふる所あり終つて若崎郡氏の動議に依り本日は此程度に於て止め明日も本會議に於て質問を續行することとし午後五時四十五分散會せり

上院本會議休會

【東京電報】貴族院は去る二十一日以來質問を繼續しつゝありしが二十五日の本會議は休會することに決定したり

樞府會議
朝鮮教育令附議

【東京電報】樞密院は二十五日午前十時三十分より新年初會議を開き政府側よりは高橋首相、清浦樞密院副議長、内田外相、床次内相、野田遞相、横田法制局長官出席左記各重要事項を附議せり

一、朝鮮教育令

一、臺灣教育令

一、開港港則中改正の件

駐日支那公使更迭

【東京電報】駐日支那公使胡惟德氏の辭職は許され楊燿氏代理公使に任命せられたり

保護關税、輸入許可制設定

【東京電報】農商務省にては獨逸爲替關係により輸入されつゝある綿、紙、藥料、硝子、人造ガソリン等の獨逸製品に及ぼすアリュダンピングに對する內地產業の輸入防遏策につき調査研究中なりしが從來我國に於ては斯くの如きアリュダンピングに對する保護上關税政策に之に對する適當の規定なく且又取締規定もなきを以て適當の議論の一定するものなかりしが關税定率法の適用により適當なる程度に保護關税を設定するの件及び許可制輸入關税案の二案は最も有力に提唱せられ居り農商務省に於て今議會に該問題に對する何等かの關係法案を提出する意向なるが如し

下院ジョッフル元帥歡迎文

【東京電報】衆議院は二十四日午前十時より院內議長室に於て各派交渉會を開きジョッフル元帥歡迎文を決議したり其文左の如し

歐洲大戰に於ける佛國民の忠勇ジョッフル元帥の偉勳は世界の平和を促進し人類の惠福に貢獻する處大なりとす我國民は感嘆措かざる處にして今や元帥は我國を御訪問せるは佛日親善の厚きを加ふるを疑はず衆議院は茲に元帥を迎へ日本國民を代表し敬意を以て感謝歡迎の意を表す

齋藤總督東上談
國境警備—鮮滿鐵道統一—移管—參政權獲得
間島視察者の苦心

【東京支局特電】齋藤總督は第四十五次帝國議會出席の爲め夫人同伴宇佐美秘書官を隨へ二十四日午後零時四十分東京驛に著せるが途中國府津驛迄出迎へたる記者に對して「國境方面は目下別に變つたことはない唯去る二十一日不逞の徒が銃砲を我巡査駐在所に打ち込んだとの通報があつたが大したことはない國境方面の警備に就ては憲兵を減じて巡査に代らしめたに就て世間の一部では彼是言ふものもあるやうだが之は時代の推移を知らざるものゝ言で文化の進展に伴れ當然

警察制度　と爲すは當に然るべきことなりと信ず憲兵を廢し警官を增加せし增大するものだとか何とか議論するものもあるや甘先の議論であつて寧ろ警官を置いた方がよりしても得策たるはある假令ば從來の憲兵が死んでも其處分方法手續き等が複雜であつたが警察制度になれば簡單であり且つ要角地方に就ても圓滑に行はれるものであるから是非共之れは大體警官に代ゆる必要あるは云ふ迄もない而して差當り之れを代ゆるにしても

豫算關係　もあり中々容易ではない斯く議會の通過を待つて直に實施すべく其の準備をなさしめて居る次に滿鐵道の統一を期する爲め滿鐵が之に就て種々企畫し居るは余も結構なりと思ふ又朝鮮銀行の移管問題に就きては別に中央政府との交渉は無きも之れに關しては政務總監の手に於て調査中で目下の處では何等正式の問題とはなつてゐない朝鮮人の參政權獲得運動に關しては昨年の議會にも請願せるが如く余もその目的に就ては別に不可とは思はぬが之れを議會に請願せんが爲めに運動するは除り褒めた事ではあるまい先日も參政權獲得運動代表者と會見したがその

要求は可　なりとしてもその前提として先づ內容の充實を圖らなければならない實質を具へなければ徒らに運動のみしても全然無意義ではあるまいかと議したことがある代表者も之れをよく諒解して議院の手續きとしては總督府に差出すやうにすると語したやうな次第である夫れから昨年十一月警官二十名が死を決して間島方面警察の爲め出張したが寒氣極寒の爲め一方ならぬ苦心したさうだ五十餘日の長い間米は勿論なく粟を食つてゐたさうだがウッカリすると其儘氷着き凍死する虞れがあるので終日眠られなかつたりして終夜歩いて自ら體溫を保つたなど隨分

苦心談を　聞かされた時は誠に其の勞を謝した」云々と語る今回の總督は昨年に比し一層元氣に見受けられたり

警察官待遇の改善
赤池警務局長談

警察官は民衆と共に行動を共にし誠意ある民衆の相談相手として警官の使命を高尚させるゝの時代となり朝鮮に於ても朝鮮統治上より論ずるも警官の民衆指導其宜しきを得ざれば融和の實を擧ぐる事は困難なるべし今や朝鮮全道に於ける警察官は約二萬人にして目下朝鮮文化政策の爲に

努力を傾注　しつゝあり而して朝鮮の警察官は一時批難を受けたる事あるも昨は憲兵制度より警察制度に改革せし時代にて當局は一時朝鮮警察官の大改革を行ひたるが時恰も我財界の膨脹なる時代にて適當なる人物を得る能はざりしが其後人物も相當の手腕家を湊め得らるゝやうになりたるを以て成績の不良なる者は殘念乍ら職を退かしめ事務の進捗に鑑て當局の理想に近づきつゝあるは朝鮮開發の爲め誠に慶賀に堪へず而して之が

待遇を改善　するの必要に迫られつゝあるも豫算の都合上如何ともなし能はざるが斯くは漸次改善する方針なり現に國境方面若しくは僻陬の地に職を奉ずる者にして生活上に子女の教育上に幾多の困難と戰ひつゝある者に對しては子女教育の爲に一定の場所に寄宿舍を設備し學校に通學せしむる等の計畫を爲しつゝあり勿論急速なる實現は望み難きも將來に於ては理想的に待遇の改善を計る方針なり云々

龍山市民大會
來會者四百五十餘

城南壯麗會にては既報の如く二十四日午後一時より京龍館に於て龍山市民大會を開催した、是より先き同館に趣した會長の松井府尹、大垣丈夫氏、新聞記者等十餘名、來會の市民は約四百五十名に達した、午後正二時になつて開會して若林氏の開會の辭あり續いて座長に賀田直治氏を推薦し同氏より座長としての挨拶あり引續き十餘項及び追加三項に對する協議事項の

決議に移り　渡邊、竹內秋山其他數名の質問又は緊急動議事項の提案等があつて頗る白熱化した論議を戰はせ大村幹事の明快なる答辯で鳧がついた、石原幹事の協議事項の詳細なる說明あり後來會者の五分間演說が盛んに行はれ熱論熱說四起で一時は言ひ知れぬ緊張味があつた終つて宴會に移り舞妓、花籠等の餘興を觀覽しつゝ議論風發まことに龍山村でなくば見られぬ光景を呈した午後四時四十分無事散會した

平和博協贊會
出品者待遇

東京平和博朝鮮協贊會にては出品者に對する待遇方法を左の如く決定し二十五日協贊會事務所より各道に通知したり

一、朝鮮總督府の發行する朝鮮事情を本會に配付を受け贈呈する事

二、本會の發行すべき記念繪ハガキを贈呈する事

三、博覽會內朝鮮協贊會接待所に於ける接待券を贈呈する事

四、閉會後本會事務報告を贈呈すること

華府會議　米の國民宣傳
米國人の戰爭觀（一）
その戰士に永遠の光榮あれ

華府にて　半井清

米國が歐洲大戰に依て經驗したる戰爭に對する印象は我等の豫想以上である、我は華府の至る所で戰爭の害惡の如何に悲慘なるかを國民に知らしむる爲めに米國當局の意を用ひて居るかを知ることが出來る、博物館に入つて見れば一番に眼につくのは大戰の際に用ひられたるあらゆる猛惡なる武器と此等の武器に依つて想像せらるゝ歐洲大戰慘禍を極めて印象的に描き出されたる戰爭畫である、塹壕戰砲によつて爆碎せられつゝある物凄い巴里市內の光景や地獄の樣な戰壕生活の模型は一目見て婦人の眼を蔽はしめるものがある。

私はこんなものを見乍らこれは戰勝者が自國の戰勝の記念を誇示し武器の優れたるを國民に誇る爲めではなくして戰爭の慘禍の如何に大なるかを國民に訴へるものであるのを受取ることが出來た、而してそこが實に見る者の心を捕へ得る點である、米國として戰爭に際して此我國に於て生死の樂に自覺したる多くの戰樂を—米國には生來の米國民が全國民のどれだけあるかを考へねばならぬ。彼等の好まざる戰爭に參めて行く苦心の恐らく想像以上であるべきを考へ而して米國の趣味も興味も同時に茲にあることを思はざるを得ない

私はそんなことをとりとめもなく考へ乍らつい此間街頭の繪畫屋で手にした『戰爭の詩』と題する小冊子これも大戰中愛國心鼓吹の一として出されたものであらう！中にある一つの詩を面白く心に浮べたのである。

光榮ある米國の軍人

米國の軍人を親切にせよ

彼の著て居る軍服を尊敬せよ

偶誘惑に陷ふた一人に依つて軍隊の全部を批判するな世の中にはお互に善も惡もあるものを

世間には軍人を輕蔑する人が多い

どの町にもそんな人を見受る

それが一度戰爭が始まると一番に軍人を尊敬する邦て甘かせる程に

軍人が通るのを見れば立ち止つて考へ。。。。。。

彼は汝等凡の爲に戰つたであらう

あの血なまぐさい塹壕の下で折があれば彼を親切に待遇せよ

汝が彼を理解することを示せよ

而すれば汝は彼が立派な紳士であることを知る

勇敢なるアメリカ人として

華府會議と支那問題
支那全權隨員　遐敬鴻氏談

【釜山電話】二十一日天洋丸にて歸途に上陸し夫より敦賀東京に滯在の上歸途に就きたる華府會議支那全權隨員內務部長遐敬鴻氏は二十五日朝著の高麗丸にて上陸十一時二十分發列車にて北行せるが其談に曰く『私が華府出發後に起つた問題に就ては全く消息を知らず從つて山東鐵道丈けは圓滿的に解決が告げられることゝ思ふ、二十一ヶ條其他各項に亙る總ての支那問題は其性質に依り解決困難と思はれる、其の最大理由は我國も私の國も同樣帝國主義でありますので他國の職務を受くることを許しません一國とくとの約束はつくより外はないと信じます、今回の華府會議で隨行委員の一番多かつたのは我國と私の國とで私の國は二百人に其餘加へて百五十餘名に上り夫れが何れも爲すこともなく旅館の二階に燻轉んで居たに過ぎません、又私の方の全權顧氏を初め施王の諸氏も外國に長く居た丈け外國の事情には通じて居りますが自分の國情に就ては割合に暗く甚だ苦しい立場であつたと思ひます、又留守中內閣のドサクサも豫想が着きませんが現今の支那の狀態では實際に關係のある所謂武人は絕對總理の位置に就くと云ふことは一般國民の好まぬことゝ思ひます』云々

外國小包郵便物
料金改正

二十六日總督府告示を以て外國小包郵便物に關する料金は大正十年遞信省告示第二千四百三十一號に依る外國郵便聯合條約に依る小包郵便物にして內地經由遞送を要するものに付いては郵便物一個に對し郵便料四十錢又は價格表記のものにあつては表記價格の三百法又は其端數毎に價格表記料六錢を加徵する旨公布する事となりたるが右は聯合條約に依る小包郵便物にして內地經由遞送を要するものに付いては朝鮮內の海路料及び朝鮮內地間の海路料の徵收を要するを以て遞信省告示に依る料金の外之に該當する料金を加徵する事となりたるなり

郵便規則改正

二十六日總督府令を以て朝鮮と內地、臺灣、樺太及支那間郵便規則中左の通り改正さるゝ事となりたるが斯は萬國郵便聯合の條約並に外國郵便規則の改正ありたる爲なり

第五條の二中『羅馬締結萬國郵便條約』羅馬締結價格表記書狀及箱物交換條約定並に羅馬締結小包郵便物交換條約』を『萬國郵便聯合の條約』に改む

第五條の三中『第七十七條及び第七十八條第一項』を『第九十三條及び第九十五條第一項』に改む

附　則

本令は發布の日より之を施行す

外國小包郵便取扱

二十六日總督府告示を以て、課金所納外國小包郵便物は左記郵便局に限り之が取受をなす旨公布せらる

京城郵便局、大邱郵便局、釜山郵便局、仁川郵便局、平壤郵便局、元山郵便局、清津郵便局

京畿道產技術員打合會

京畿道にては來る二月十三日より四日間管內各郡產業技術員を召集し打合會を開催する由

醫學講習所卒業式

水原女子醫學講習所第十二回卒業式は二十五日午前十一時より同校に於て今期卒業生二十五名本府よりは藤原務局長代理として列席せり

家庭博覽會開催

本年三月より五月二十日まで京都市岡崎公園に於て京都博覽協會及京都美術協會聯合主催にて家庭博覽會を開催し生活改善の資に供したしとのことにて朝鮮方面よりも多數出品の勸誘方同會長より本府へ依托し來れり

田郡守陞敘

總督府郡守田頭變氏は二十五日附高等官七等に陞敘從七位に敘せられたり

時永監察官講演

總督府時永監察官は二十五日午後二時より龍山陸軍偕行社に於ける將校集合會に列席し米國に於ける軍人に對する社會的施設と題する一場の講演をなせり

人事消息

▲三原憲兵高級副官　廿四日夜北鮮地方へ

▲平山檢事　廿五日朝新任地釜山へ

▲野田檢事　廿六日夜京城發の筈

▲和田大田中學校長　廿五日出府を命ぜらる

▲藤森釜山水產試驗場技師　廿五日朝入京京城ホテルへ

▲今泉滿鐵社員　廿五日歸城

▲厨川滿鐵社員　廿五日朝入城

東西南北

▼日本の銅貨白銅貨　昨年十二月中に鑄造された十錢白銅貨は三百九十六萬六千九百八十八枚其金額三十九萬六千六百九十八圓八十錢、五錢白銅は千四百一萬九千八百六十五枚其金額七十萬九百九十三圓二十五錢、一錢銅貨は二千三百三十二萬五千九百七十枚其金額二十三萬三千三百九十九圓七十錢總計四千三百三十二萬五千九百五十枚其金額百三十三萬一千八十三圓二錢であるが當然からの累計は四十億二千八百五十五萬五千八百九十五枚其金額十四億九十七萬一千八百八十一圓七十六錢五厘である

▼英國の猛烈な流行性感冒　レウマチス性又は神經痛性を帶び時には腦物を生じ腦膜を併發するのを特徵とする流行性感冒は目下英國全土を賑かして居る、ポートランドに在る英水艦隊は乘組員中に多數の患者を出して大西洋艦隊の演習に參加する事が出來なくなつた、ドヴアー市會は小兒の活動寫眞見物を禁止し學校を一時閉鎖する事に決した、又ノーザンプトンでは教師の一團は感冒に罹つて居る

伯林より

泥谷樣

其後は誠に御無沙汰してゐます、皆々樣御かはりはありませんか、御蔭で私も無事に此の地をウロつけてゐます、ヴロついてゐるだけで勉強はさつぱり出來ません、然し病氣などになるよりはと思つて暢氣にやつてゐます、御伺ひまで匆々

眞能　浚彥

眠れるハルピン
—晝夜兩面觀—
田邊椋鳥

【七】光明獨逸の鐘

露西亞人の生活は極端な宗教的色彩に富んでゐた、彼等は宗教に生き宗教に死するかの觀があつた、朝に祈り夕に祈り食前食後に祈り就寢の前後に祈る……曾て一九一四年の交全露西亞に於ける祈禱所の數が七萬八千の夥きに上つてゐた事實に徵しても其一端を伺ふことができると云はれてゐた、露西亞人を知らうとする者は又必ず宗教を究めねばならないそして宗教を究めることは直に露西亞を知るの鍵であると云はれて居つた。

金色燦然たる十字架を聳だたしビザンチック式の聖堂は市の到る所に人目をひいてゐた、その聖堂より鳴り渡る鐘は朝に光明の福音を傳へ夕に黄昏の福音を傳へる……露西亞人は其の響きに浴することを以て唯一の光榮としてゐるのであつた。

露人の政黨及結社

哈爾賓に於ける露西亞人の政黨及結社は勘くなかつた、一々その內容を調査すべき時日と機會とを有たなかつたのは私の遺憾として措かぬ所であるが、某消息通の談るところによれば大體之れを社會主義及非社會主義の二種に分つことができると云はれてゐた、今其主要なるものを左に掲げると

社會主義側では……職工勞働同盟、鐵道勞働組合本部、運輸職員同盟、郵便從業員同盟、ハルビン印刷工同盟本部、市內勞働組合本部、東清鐵道附屬地教員同盟、市內事務員同盟、露國官公署職員勞働者同盟、給仕同盟、製粉勞働者同盟、哈市內勞働者同盟、哈市理髮業同盟、金屬職工同盟、藥劑工會、哈市勞働婦人會、市役所吏員同盟、チウリン商會店員同盟、職員同盟等で右の二十七團體を總括し之が統一を計りつゝあるものは前記の市內勞働組合本部であると傳へられてゐた、此他學生組合ハルビン大學生會、アロムラト大學生會等の外哈爾賓市社會黨聯合會、勞働黨メンセビキ支部、ブントに於て統一しつゝある露國社會民主勞働黨（萬國勞働同盟）ハルビン支部、猶太人社會民主黨、共產黨支部

非社會主義の側では……正教徒會、立憲君主黨、露西亞復興黨、露國愛國協會、スラブ同胞會、極東祖國擁護會、大露西亞統一同胞會、全露諸工同盟、國民國家統一會、避難民露國家主義會、回教徒會、カザック會、ハルビン市會、將校會、猶太人會等を以て其主要なるものとされてゐた

猶太人祕密結社としては……有名なるコンフエレンチヤ猶太聯合會と云ふのがあつた、それは猶太赤十字教育部、慈善部、傳染病部、救濟部、職業紹介所、孤兒院、新聞部の七部を以て組織され常に政治的方面に向つて暗中の飛躍を試みてゐるが其機關紙ヘベリヨードの如きは色彩最も濃厚なる過激派新聞として注目されて居つた。

京日案内

株券　株券賣買時間午前九時より午後四時迄御便宜に御取扱申候　京城明治町一丁目七六　電話長(本)局四〇〇番　竹下

小作　讓り度し　御希望の方は本町二丁目[illegible]　電話三三四八

店員　堅實なる二十歲前後の青年店員（內地人）入用　本町三丁目（京城藥局）　電話三〇六八番　文光堂書店

代診　及び藥局生採用　通勤者ハ至急來院セラル可シ　仁川　佐藤醫院

貸家　住宅　店舖向ヤ[illegible]　右貸家ノ相談ニ應ズ　姓名在社

集金　海外交員募集　市內地理に精通し外交に經驗ある者　希望者は午前中履歷書持參本人來談　南山町三ノ一九　京城興信會

觀相　石龍子先生再傳　從五位勳五等（號相）澤井三郞太　京城本町五丁目八十一番地

古本　誠實買入　京城本町二丁目　文光堂書店　電話參參四八番

古本　買入　京城本町二丁目　電話二四二八番

毛皮　なめし仕立　[illegible]　京城本町二　電話二〇六五番

恩給　及恩給金額　低利　恩給及び確實なる有價證券買入　京城古市町三五　九州屋本店假營業所

貸家　場所若草町本通[illegible]　事務所向御希望の方は　電話一八七五番迄

毛皮　なめし営業（明業）ネーション樣ニ應ズ技術優秀迅切　町聲ニ取扱申設京城南米倉町一七　山陽商會皮革部　電話二三九二番

宅地　五百坪同町二ノ九番地ノ宅地四十五坪有希望者ハ至急市內[illegible]　一四番地迄　商店內ニ來談へ

讓店　本町通り目拔ノ場所ニ[illegible]ノ爲メ格安讓ル希望者左ニ來談ア　京城本町四丁目三二　荒川[illegible]

讓店　市內目拔の場所にて且つ間口奧行共廣きを以て何商賣にも格好の店　造作付の儘至急讓る　姓名在社

集金　人募集並ニ外交員數名　二十五歲ヨリ三十歲迄要保證人　京城永樂町二丁目　共濟金融會

野球ボール　一名アッポロー

定價金壹圓廿五錢

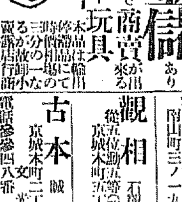
赤MSテニス用　其他各色マリ色々

三田土會社製　ゴムマリ一切發賣元

東京日本橋區橫山町　伊藤古一堂

電話浪花二七一一、二三四四番

時節柄御希望の方は申越を乞ふ



確かな金儲あり

僅か八圓で商賣が出來る

セルロイド玩具

本品は輸入品にて僅かの資本で三分の一が小賣なれば多く賣る大小物各種あり御希望の方は

より七八寸に至る人形動物タルマ各種　金八圓代金引換　注文に應ず荷代送料共實力負擔

東京市京橋區南鍋町[illegible]　電話銀座一九八〇番

大和商會

第貳回決算報告
（自大正十年十一月一日　至大正十一年一月三十一日）

貸方（負債之部）

勘定科目	金額
資本金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
前期繰越金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
買掛未拂金	[illegible]
當期純利益金	[illegible]
合計	[illegible]

借方（資產之部）

勘定科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
銀行預金及現金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
受取手形	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
營業費	[illegible]
合計	[illegible]

右計算ノ結果相違無之候也

大正十一年二月

東洋塗料株式會社

取締役社長　名古源一郞

常務取締役　上田友太郞

取締役　戶張又市

同　河手伸藏

同　仲口利三郞

監査役　道無之助

同　平井九一郞

同　前川四次郞

相談役　押屋德市

クセ毛を直す事良くキクの蝶印

菊の蝶印はクセ毛直しの代名詞なり

大阪難波元町二丁目　ロード商會

亡長男宏一郎及二女淑子葬儀に就ては極寒の砌御迷惑相煩はさゞる樣發表差控へ候にも不拘御多用中態々御會葬を辱うし御懇情深く奉感謝候一々拜趨御禮可申上筈の處御尊名御伺漏れも可有之茲に午略儀以紙上御挨拶申上候　謹言

大正十一年二月二十五日

藤井寬太郎

組合豫算と教育家の希望

整理の時代に入つて 最も有効に講堂を使ひたい

寺町小學校長　中島訂治郎氏談

【仁川】問題は矢張り學級增加にある大正十一年度に收容する生徒の數が時に激しく増加したと云ふ點ではなく年々の激增で豫定の學級では實行が出來ず

通學區域を 變更して本校の附近に住む者迄が花町小學校へ通つてゐると云ふ始末、花町も既に校舍の收容力に限りがあるので將來は增加生徒は寺町に收容し漸次學級を增加する方法を執るより外策の施し樣は無い譯である但十一年度に在つて此の傾向に基きての學級の增加ではなく先年來豫算の關係上三學級制を二學級に縮小して今日に到れる學年があるので之れを最初の通りに更に三學級に復活したいと希望して居るのである、經費は餘儀ない事情でもあり且つは和睨小學校に遠慮して從來の方法を執つて辛くも縮小し得たが今日では再び漸增して現に二學級共各約七十名を有して居るので不便甚だしく之を三學級に增加

復活したい と云ふのであるが之が爲めに要する費用は約二千圓であるが生徒の不幸から見れば此の經費の增加は已を得ない事としなければならぬ、臨時部で要求してゐる事は是非實行して貰ひたいものに運動場の煉瓦塀が道路と接近して居る爲めに殆んど其一部は使用が出來なく損て通行人は妨げられて非常な不便がある本校の設備としては此の工事は實に焦眉の急に迫られて居るものである其他設備の內容を充實せしむべきは年來の希望であつたが不幸にして今日迄其機會に到達しなかつたので不便勝ちで押し通して來た然るに現在では

多年の懸案 たりし相睨校の設置も見此の頃三學級の設備も濟むで今兩校共に稍間隙の程度に整備されたので是から初めて從來の不備に向つて漸次整ふべき方針に出でなければならぬ然し何ら總ては豫算問題で決定せらるべきものであるから到底充分の希望が達せられないのは勿論唯今日では振り當てらるべき經費を如何に有効に使用すべきかに就て最も研究を積まれねばならぬと思ふそは單に仁川許りの問題でなく何れの處に在つても限りある豫算限りある經濟力の內に於て經營を計りより有効なる方面に向つて改善すると云ふのが

我々の研究 すべき問題であると思ふのである、本校の如きは差當り理科學、體操材料を整備して理化學的智識の更に向上を期したいと希望してゐる之等の爲には十一年度の豫算に多少の膨脹を來した憾みがあるが事實止むべからざるものであるから計上してゐる或は此等の機械の購入には組合費以外に一般の寄附に俟つて設備せる、樣になるかも知れないだらう

平壤電力問題

大橋氏の聲明 一縷の脈あり

將に本交涉に入らんとす 成否の分岐は十日以內？

【平壤】平電宮川社長は二十一日本社記者を引見して『明日總り電興に交涉打切を通告する』と聲明したるも未だ交涉斷絕せず、一方平電側交涉委員たる大橋取締役は『交涉を打切る如き形勢に非ず』と聲明して居る、何れが虛か何れが僞か？世上啞然として『平電の重役間に意見の相違を來したのではないか、然し交涉委員たる大橋氏は最も穩健の爲に働くを好まず生一本の正直な人であるから氏の言は平電側の態度を代表したものであらう』とする者がある、二十四日夜大橋氏は記者に語つて曰く

『電興平電、電興側の交涉が斷絕するかに傳へるものがあるが交涉委員たる予は何等關知せず勿論電興側委員にも左樣の通告はして居らぬ、今迄の所交涉を妨ぐる何等の事情も認めて居らぬのである、唯だ今までの所では下交涉で之から本交涉に入るのであるが平電から明確な評價を示すには技術者の評價を要するので夫れには多少の日數を要し目下大塚技師をして計算中であるのだが決して交涉打切りでもなければ又交涉中止でもないのである、交涉の經過は電力の供給を受けんとするかに傳へるものがあるが平電から明確な評價を示す迄には運んで居らぬ、依つて具體的に何等の事情も認めて居らぬのである、一方は賣らんとの意志を示したのは事實であるが何れにしても本交涉の萬一の故障があれば直に技師を派して平電の機械を運轉させると言ふのが一寸問題に上つた迄で、豫備として平電の發電設備を存續せしめる事には兩者共に反對もなく解決して居る、第三者の案ずる如く電興が豫備機もなく平電の發電設備を撤廢せよと言ふのでもなければ打切りの通告は受けて居ないが紙上等で傳ふる所を見ると宮川平電社長が交涉を打切ると言つて居る樣だから或は平電に電興の電力を買ふ意志がないのかとも思つて居る、平電側からも電興の供給を受けて發電を中止して居る際電興に故障があつたら直に平電の技師を遣つて運轉して貰ふべきではないと云ふ事を言つたのであつて誠意を披瀝して交涉に應じたものであるから今後共に平電側の誠意を俟して交渉を待つものである』と語つた

平電が何等之に不安を感じ

又は反對して居るのでもない、打合せた丈けで條件ではなく決して左うした深い意味のものではないのである、又電興は撤物の價格明通り平電の値下げ程を聞いた上で供給すべき電力の價格を示すと言ふ態度で電興側の値下げ程も略聞いて居る、余として是非當方の條件を出來るかと云ふのが目下計算中であつて、殘された問題は電興から一キロ幾らで賣るかと云ふ一項である、故に撤廢價格の折合はぬ間は交涉を斷絕する樣な事は絕對にないのである、依つて余は現在電興との交涉前途を何等悲觀して居らぬ次第である』と

電興に何等 懸引無し

柴田專務語る

【平壤】更に一方電興交涉委員柴田專務は『最初平電から電力の供給を受けたいとの申込みがあつたので當方は其交涉に應ずる事となり平電からは大橋取締、電興からは余と成田技師長とが出席して一回會見交涉した丈けである、其後平電側からは何等會見の申込なく又平電から賣つて呉れと申込み我々は從つて賣らうと言つた迄であるから先方から何とか言つて來るまで此方から是非買つて呉れと言ふべき立場でもないから其儘返事を待つて居るので

電興に何等不誠意も懸引も

して居ないのである、余として交涉を斷じてないのである』

舊節と元山

【元山】元山地方に於ける陰曆正月用の諸商品は客歲に於て一躍舊節を了したるを以て昨今新に商品の需要無きに傚たり最近頗りに降雪あり殊に積雪尺餘に及び奧地の交通杜絕し穀物の出廻り皆無の狀況にして各地とも市日の客足少く諸商品の賣れ行き思しきため當地市況も舊正月を目前に控へ居るに拘らず商況閑散を極め居れり主要商品の市況左の如し

諸商品賣行不良…資金回收捗らず…商況極めて閑散

▲白米　內地期正米の下落に伴ひ當地市況も亦不味にして小口の當用口のみ賣行く外取引少し相場は前年に比し一、二圓方安にして京城一等石拔米三十八圓、鮮白米三十六圓五十錢見當を唱へ居れり

▲大豆　客年中に於て當地附近の大豆は殆んど出廻り一段落を告げ今後の出廻は奧地筋のものゝみなるが積雪深く交通途絕の爲め出貨殆んど無し檢查數量を調査するに本年に入りてより僅に七、七三三叺に過ぎずして市況閑散を極む本月十七日迄の移出額は漸く九、〇五〇石金額一四四、五二九圓にして而して移出額も先約品の積送のみなり期米安のため內地相場も區々にして鮮迷の狀態を免れざれば注文あるも指値は四、五十錢安にして必需品の外は手合せなし當地の相場は弱保合にして特大玉十七圓、並上十五圓二十錢見當を唱へ居れり

▲明太　本年度に於ける當地の水揚高は二萬駄と稱せらるゝも當地への回著は甚だ多からず舊正月用としては大體從荷濟なり舊正月以後の賣行不良を見越し相場は弱保合にして上物五十七圓見當を唱へ居れり

▲綿糸布　舊正月用としては既に前月中に於て奧地筋より買付あり殊に相場は未だ鮮迷狀態を脫せざるに搗て加へて積雪あり之が爲め必需小口の外は賣行頗る不振にして各商人は閑散を喞ち居れり相場は目下持合にして三エイ二百九十圓九龍二百八十五圓見當なり

金融の大勢 は前年末に於て一段落を告げたるものゝ如く輸移入品も亦諸商品の出廻り無きため不振に陷め居れり商況は從來の如く輸移出に於て明太魚に投ぜる資金を回收して金融緩和を來すを常態とせるに本年は氣候溫暖の爲め產地より明太魚の回著遲延し隨つて資金の回收遲々としからず舊節季に於ける資金は鮮人側の銀行の如きも非常な窮迫として其回收一方にして預金を現在一月十一日より同十七日迄に五十二萬五千三百十七圓に達せり猶現下の狀況を總括して見るに昨年商況不振の一端を察知するに足る且つ舊年節季に於ては預金增加し貸出減少の狀況を呈する本年も亦同一の狀態を當地組合銀行の一週間に於ける預金貸出の觀察

預金　十七日現在　二、……

	貸出
十年末	二、五一七、五三二
十七日現在	四、七六〇、七四〇
十年末	四、八二一、四二六

金利の景況 金融の大勢は依然として梗塞を持續し前途に於ても尙一縷の望みを囑すべきものなく従つて金利は高率を持續する傾向にあるが之が爲め金利は漸次高騰の勢を示し目下日步は最高三錢三厘最低二錢二厘見當なり市中に於ける金利は年利最低三割六分を唱へ居れり

越年迄の見越 金融及び經濟界の大勢敘上の如くにして而して年迄に於ける餘日甚だ多からざれば一般の商況は現狀の儘推移して越年するの外無かるべし（鮮銀元山支店長談）

明年度の仁商豫算

新たに實業獎勵費を計上

仁川商議　岡本書記長談

【仁川】仁川商業會議所大正十一年度の豫入出豫算は廿四日午後一時役員會に附議し近く評議員會に提案を見る筈であるが大體豫算に就て岡本書記長は語る

理想 を云へば基本金三萬圓は必要だと云ふ事になるが理想は達し難いのである、それでも矢張り前年度と大差なく、それを以て明年度は既に前年度と稍同額となり更に膨脹を避けたい積りであつたが

新に實業獎勵費として五百圓の一般賞金に振り向け之れを以て一年一度店主の了解の下に店員五名を限つて一種の補助として之が補助をしたいと云ふ考へである、差當り明年度の如きは商業としては對外關係の精鑽、二名位は佛の平和博覽會視察位には出張せしめたいと思つて居る、此の計劃は飽迄計劃として以て內地に非常の研究を奬めたい希望である、勿論現在の如く前途ある青年店員が內地の商業界も知らずに僅々數年據に閉ぢつて總てに終りを寫するなどは頗る遺憾たるを免れぬので將來は或る意味に於て國民的の融和と云ふ意義の下にも努めて內地の事情に接せしむるは極めて必要であると考へて居る之等の目的の爲には當局店員の內地視察並に評議員や所員の必要に應じて

事情 研究に出向する事は少くとも現在では必須な

軍事上 に價値あつた事は既に月滿、日露兩戰役の實證に照らして明かである然るに先年西比利亞一個師團を遣る場合朝鮮鐵道を經由したのであるが同鐵道は殆ど一ヶ月間一般貨物の輸送を停止した事は我々の記憶に新なる處である又政治上より云ふ時は國境に於ける不逞鮮人の勝題は依然として其跡を絕たぬ是に對し警務當局は更に六百名の警官を國境に增配するの意があるとの事であるが若し國境地方の交通に機關にして其機關の完備を見るに於ては斯くの如き多數の警官の配置をなすの必要もあるまい昨年の

議會に 於ては我々の持論である國境鐵道の開鑿問題を衆議院に提議して之を採擇された事は一面に於ては國境警備を容易ならしめ又北道の國境方面の產業を發達する上

心細い 釜山水道

水原池涸渇す

【釜山】釜山の水道は隣接の大火以來一層涸渇に瀕し降雨なく此分で進めば月末を越えずして聖知谷、高見の兩水源共底に一滴の水も殘ぬ事に立至つている府當局でも頭を惱まし夜間斷水を斷間に代へ色々と節水方法を講じて見たが今となつては

多獅島築港の使命（下）

國境貿易開發の爲め 天與の良港を利用せよ

期成同盟會長　多田榮吉氏談

【安東縣】多獅島築港が國家的急務である事は前に述べた通りであるが之れが實行に際し幾何の經費を要するかは素より專門技術家の實地調査に俟たねばならぬ亦其設備に就ても理想的永久的のものと實用的のものとがありて

永久的 の設備の如何により經費も亦自ら差異あるを免れぬ我々は國家多端の今日敢て不急の設備を要求するものでない所謂今後の發達を期して實に多獅島築港と多獅島防波堤を施築し其港の濟整を便ならしむれば足りると思ふて居る隨つて其工費も僅に三百萬圓を以て遂行し得べしと信じて居る現に朝鮮總督府の築港技師の意見も我々の意見と同じである若此の三百萬圓に對して所謂ない補は振れぬと云ふものがありとすれば夫れは甚だ不誠實なるものと評はねばならぬ實にこの三百萬圓は斷る重大なりと謂ひ得るものとせば最も有利有望の施設であると云ふ事が出來る次に今日世界の凡ての人類が平和を謳歌して止まない時に於て軍事上の價値を云々する事は甚しき矛盾であるかも知れぬけれども此多獅島が如何に有効であるかは敢て多く言ふの必要は認めない是即ち陸上の設備を完成すると同時に一方にありては此の不凍港たる多獅島に築港を施したならば海陸相俟ちて國境方面の產業を勃興せしむる所以であり且日滿貿易上に貢獻する處少からざるを信ずる是等の理由は凡て我々が多獅島築港の急を絕叫する所以である（おわり）

柞蠶の原料薄

【安東縣】昨年の秋柞蠶の收穫は非常に減少し例年の四萬籠乃至四萬五千籠に比し約一萬籠の減少なるべしとの豫想なりしがこの豫想は適中し各工場中早きは既に原料を消費し盡し遲きも舊正月中には殆ど工場の閉鎖を見るに至るべし現在の原料在荷は約六百梱分にして先づ三千內外と算せられつゝあり現在安東市場にある製絲は上等物雖ち有蠶絲物殆ど少にして又もの約七百梱を算し居れるも相場の暴落と內地筋の警戒とにより殆ど手合せなく舊正明けまでには現狀を持續するに至るべしと

李家下關市長愈々辭任せん

【下關】武田やら縣知事の更迭やらで有耶無耶の裡に延々になつて居た李家下關市長の留任運動も正月氣分の薄らいだ昨今又々人々の噂に上り初めて矢が鐵砲でも是非共留任させなくてはと最後の運動に取り掛らうとして居る矢先き李家サンよく〳〵決心の臍を固めたものと見へて二十日初市會の劈頭市會議員及び會議所側の總代に向つて『皆さんの御好意は厚く身に受けて居るが自分としては到底最初の意志を飜し兼ねるから惡しからず』と見事に先手を打て挺でも動かない決心を示したので市會側其他も此上騷いだ處で無駄ちやから鉾を收める事になつた斯くて市長は豫定の計劃通り本月限りでサッサと下關を引き揚げて京都へ歸るであらうが一方後任市長の立派な人を得るには中々容易な事ではあるまいと氣遣はれた今更去つて行く從三位勳一等の李家サンを惜む手合も少くないと言ふ

平壤紳士百態（十）

清水東拓子

◈大きな聲であツはツはツと笑ふ事に於て、淸水東拓支店長は稀世大朝下と見たり驚く勿たり嗤い、清水が平壤に居るかゐないかは平壤驛に下車した瞬間に耳を澄ませば分ると解れば平壤にゐないと認めて好いさうだ、マサか

◈如才の無い事は天下一品、眼の無い眼をトロンとして相手かまはず談笑する、醉へば七殿目の山口さんのやうに他愛が無く「ドツコイシヨ、ドツコイシヨ」と云つて立ち上るが搦めて

◈人に飛せられさうな機を摑めるところが身上、平壤唯一の巡遊家であり材料も強い、昨今はチョンガ生活で大分頭を窮ツてるらしい。

清水主計正視察

【安東縣】陸軍省經理局々員清水主計正は滿洲各地駐屯部隊の經理監察の爲め二十三日朝安東通過北方に向かひたるが奧地の視察を了りたる後安東に來り守備隊並に憲兵分隊及び衞戍病院等を視察すべしと

市川師團長去來

【安東縣】遼陽駐箚第十五師團長陸軍中將市川堅太郎氏は二十二日午後警務列車にて安東に來り安東ホテルに一泊二十三日は憲兵分隊、採木公司及び商業會議所等を訪問同夜五龍背に赴き一泊の上二十四日朝歸任の途に就きたり

初年兵教育視察

【平壤】遼寺第二十師團長吉永參謀長は從兵を隨へ平壤步兵第七十七聯隊及騎兵第二十七大隊に於ける初年兵教育狀況視察の爲二十五日來壤二十七日歸城すべしと

（清水）風邪の市民は一寸の寒さに我慢をつぱかりで七爲の市民は寒を鶴んで居るのでかならぬかと云ふ心細い現狀である

銀行會社

株式會社組織變更【安東縣】鳳凰城以西安東縣以東の各驛附近に生産する米國種黃色煙草の栽培は一昨年來東亞煙草會社より資金の供給を受け栽培者は東邊煙草組合を組織したるが同組合員は近く組合を解散して株式會社に組織變更すべく目下其の準備中なりと

地方集會

▲記者團新年宴【平壤】平壤記者俱樂部は二十七日午後六時より篠田知事、藤野府尹、中野警察部長、藤原警務部長、福島商議會頭等を大成館に招待新年宴會を催すべしと猶俱樂部員平南每日新聞記者倉橋繁雄氏は本日限り同社を辭し大阪朝日新聞京城通信部記者に榮轉する事となりたるを以て此の機會を利用し送別會を兼ぬべし

地方人事

▲篠田治策氏（平安南道知事）風邪の爲引籠り靜養中

と同氏は二月一日赴任の筈

謹近火御見舞　金屬業　岩田仙太郎　京城黃金町二丁目　電話二九四一番

謹近火御見舞　黃金町二丁目　太陽生命京城支部　森岡綠

謹近火御見舞　諸車製作及農具類　長島丑太郎　京城黃金町二丁目八五

謹近火御見舞　京城黃金町二丁目　酒醬油　首藤京城支店　電話一一七一　振替京三七一

謹近火御見舞　黃金町二丁目　銃砲火藥　望戶嚴一商店　電話二五四五番

謹近火御見舞　和洋家具商　篠田文平　京城黃金町二ノ七〇　電話三五一二番

謹近火御見舞　ヤスリ製造及び日立　增原照一　京城黃金町二丁目七十番地

謹近火御見舞　黃金町　シンガーミシン社會

謹近火御見舞　錄護士　入江義之助　京城府黃金町二丁目一四八　電話一四二一番

謹近火御見舞　京城黃金町二丁目　自轉車及附屬品商　高居瀧三郎商店　長電話二九六二番

謹近火御見舞　有隣生命保險株式會社　朝鮮支部　京城府黃金町二丁目百番地　電話長一三五六番

謹近火御見舞　高等寫眞館　土山小平　黃金町二丁目　電話一四三四

謹近火御見舞　雜貨商　天野彌吉　京城府黃金町二ノ五七

謹近火御見舞　京城黃金町二丁目　村上硝子瓶店　電話二一二四番　振替京城貳參貳六番

謹近火御見舞　黃金優頭　大鹽時次　京城府黃金町二丁目一五一

謹近火御見舞　日淸生命保險株式會社朝鮮支社　京城黃金町二丁目九六　電話長二四九六番

謹近火御見舞　京城中央旅館所　花園町旅館所　代表者　藤田長太郎　京城黃金町二丁目一二三　電話三四九七番

謹近火御見舞　日華生命保險株式會社朝鮮支部　京城府黃金町二丁目八十八番地　電話二三三三番

謹近火御見舞　雨谷熙

謹近火御見舞　京城春川間乘合自動車並ニ貨栍業　京江自動車商會　京城黃金町二丁目百十五番地　電話長三一八三番

謹近火御見舞　朝鮮總督府各官省御用　中西自轉車店　京城黃金町二丁目　電話長三六七番

謹近火御見舞　三才書道會　森雲耶

謹近火御見舞　辯護士　赤尾虎吉　電話一六三九番

謹近火御見舞　東京小林末尙　特許國產金庫　高級ミナト金庫　和洋ストーブ　用品　湊商會　京城黃金町二丁目　電話二六五番

謹近火御見舞　伊藤理髮館　京城府永樂町二丁目

謹近火御見舞　永樂町二丁目五十七番地　古鐵銅諸キカイ　伊勢田大助

謹近火御見舞　米國スタンダード石油會社特約販賣店　紐育ナイオレンオイル會社代理店　米油商會　松本喜太郎　京城黃金町二丁目　電話三五〇五番

謹近火御見舞　錢物業　太田吉太郎　京城黃金町二ノ一五六

謹近火御見舞　富屋洋服店　京城黃金町二ノ八五

謹近火御見舞　ボタン商　市川商店　京城黃金町二ノ一五五　電話一八三〇番

謹近火御見舞　資生堂藥房　平野乙四郎　京城府黃金町二丁目八十五

謹近火御見舞　和洋紙出古紙反古製紙原料　諸官衙拂下品御用　合資會社美濃久商店　代表者　松野久一　京城府永樂町一丁目

謹近火御見舞　洋家具商　藤谷信太郎　京城黃金町二丁目　電話一八八七番

謹近火御見舞　請負業　坂口伊三　京城黃金町一ノ一五一番地　取次電話三四二四番

謹近火御見舞　三井康平　三井商會　京城黃金町二丁目七〇番地　電話三三四二番

謹近火御見舞　金物商　森田清松　京城黃金町二丁目　電話二七三〇番

謹近火御見舞　銅鐵商　市來商店　京城黃金町二丁目　電話長二六九一番　振替京城八二四七番　電略イチキ　支店　全南木浦　又ハ一キ

謹近火御見舞　鉱力商　田中吉太郎　京城黃金町二丁目　電話二五四五番

謹近火御見舞　藤田石材工場　京城永樂町一丁目

謹近火御見舞　木材商會　京城府黃金町二ノ三四五　電話長四二八番

謹近火御見舞　貿商　田村俊次郎　京城黃金町二ノ八一　電話二九一六番

謹近火御見舞　自轉車直輸入商　每熊德次　京城府黃金町二ノ一四三　電話三一六番

謝近火御見舞　東洋拓殖株式會社　京城支店

謝近火御見舞　東亞出版株式會社　京城府黃金町二丁目　電話三三三番

謝近火御見舞　醫師　八柳利三　黃金町二丁目一七三

謝近火御見舞　株式會社　川北電氣企業社京城出張所　京城府黃金町二丁目　電話長六〇八番

謝近火御見舞　黃金町二丁目　松昌洋行京城出張所

謝近火御見舞　太平生命保險會社京城支部　太平火災海上保險株式會社京城駐在所　京城府黃金町二丁目百七十三番地　電話一四〇二番

謝近火御見舞　共保生命保險株式會社京城出張所　京城黃金町二丁目　電話一九八八番

謝近火御見舞　帝國公債株式會社朝鮮支部　京城府黃金町二丁目百八十番地　電話長二五三四番

謝近火御見舞　京城黃金町二丁目六十六番地　洋服商　二神茂一商店　振替口座二〇二七番

謝近火御見舞　京城永樂町二丁目五九番地　小間物足袋メリヤス商　馬渡健太郎　取扱場　中央組

昨夜近火の際は早速御馳付け被下候段奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候

京城府黃金町二丁目百七十五番地

京城煙草元賣捌株式會社　電話長一二五番六〇四番

婦人と社會

意義ある社交儀禮
虚榮の殻を脱いでモット實際的に 【上】
嘉悦孝子

生活の改善に就ては餘程以前から喧しく唱へられて居るが、一昨年歐洲戰爭の影響で經濟界が恐慌に陥つた時、更にその聲を高めて今日に及び益々その急務である事を痛感して居る。生活の不安、これが根本の問題である事を今日何故に多くの人が生活の改善に考へさせられる。何故に多くの人が生活の難に惱まされて居るかと云へば、それは一般が奢侈に流れ分に過ぎる贅澤を爲すからだと云ひ得るのである。生活は元來冗費を省き簡素に節約にと心掛ければ、それ程困難の伴ふものではない。現今中流階級は元より勞働者に至る迄、この點を餘りに多く見受けるに就ても、その改善の必要を痛切に感じる。生活も改善すれば、いくらでも樂になるものである。面白く樂しく暮せる世の中を、苦しみ多く過ごす人々の爲にどうしても改善を實行しなければならない。それには先づ衣食住の問題から初めて行かなければならないが現在吾々の生活の中で一番徒事の多い社交儀禮に就て言へば、その餘弊の第一に擧げるのは結婚である。

現今何れの家庭を見ても一人の娘を結婚させるに當つて、實際の入費より以上の巨額の金を費すのを常例として居る。それが爲には總ゆる苦しい工面をしてもそれを成し遂げる。衣服の如きも一襲で濟むものを二襲も三襲も造つて居る。そうした幾枚かの衣物を全部着用するかと云へば中には一生涯袖を通さぬものさへあるのである。其結果は徒に虚飾と云ふ事の爲めに苦しむのも皆虚榮の爲めである。結婚の式も近頃は日比谷の大神宮で行ふのが一種の流行の様にもなつて居るが、之も一寸考へれば簡單で經濟的ではあるが、式場に赴く迄の車代乃至自動車代等の費用がかゝる事を思へば決して當を得た策ではない。之を自分の家でやるとすれば經費も半減して頗る經濟である。披露の如きも同樣である。私等も時折り知人の爲め大神宮へ行く事はあるが、その都度感心させられる事が如何にも浪費的であるから、それは前述の不經濟な點を省はなければならない所で、總ての人はもつと深くものを考へて今日に處し事を行へばよいのである。

在郷軍人會表彰さる
會員亦賞狀を受く

【平壤】帝國在郷軍人會平壤分會は會長以下會員一致團結分會の成績を擧げつゝあるが昨秋第二十師團特別演習の際師團の大部隊平壤府内に宿營するに當り分會員一同率先して晝夜兼行宿營の斡旋に努め多大の援助を與へた事は當時本紙にも報道したが今回在郷軍人會長元帥川村景明大將より模範分會たるの賞狀を授與して其功績を表彰したが右と同時に會員の一人たる歩兵軍曹末吉謙助氏は元帥川村會長より左の賞狀を授與され其の勇敢なる行爲を表彰された

賞狀

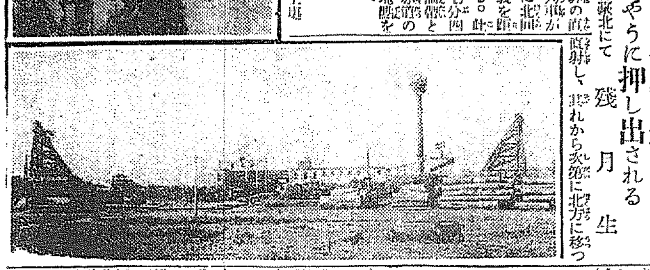
帝國在郷軍人會平壤分會
陸軍歩兵軍曹 末吉謙助

君は平壤警察署巡査として若松町警察官派出所勤務中大正十年十一月十七日午前三時三十分頃府内若松町第三公立普通學校裏門附近巡邏中二名の怪しき鮮人を發見し捕縛せんとし格鬪中他の一名の爲め腹部貫通傷を負ひ且頭部を強打せられたるに拘はらず逸走せる犯人を追跡する事數町に及びたるも前記重傷の爲め身體の自由を失ひ遂に逮捕するに至らずと雖も其動作勇敢にして擧動沈着、職務に熱心なる犠牲的精神の發露は帝國在郷軍人會模範分會及模範會員表彰規定第十條に據り茲に賞狀を授與して模範會員たる事を表彰す

大正十年十二月十日
帝國在郷軍人會々長
元帥陸軍大將正二位勳一等功一級子爵 川村景明

常夏の國へ (臺灣視察記第十信)
東洋一の製材所
機械の働きで角物や板が心太のやうに押し出される
十二月臺北にて 殘月生

二時半に新市を立つた。嘉義驛の直ぐ北に水上驛がある。此驛から列車が北に進むと線路に沿うて西側に北回歸線の標柱が建つてゐる。此處は嘉義から南方三十三町の處にある。此處が赤道の北方二十三度二十七分四秒に當つてゐる地點で熱帶と温帶との界である。冬至には太陽が赤道の南方二十三度二十七分四秒の地點を直射し、其れから次第に北方に移つて夏至には丁度北回歸線の直上に迄つて來る。其れから後は又再び次第に南方に移つて行くのである。臺灣の南半は即ち南北回歸線の間に在つて所謂熱帶地方に屬するのである。嘉義に着いたのは四時であつた。出迎への方々の中には少からず官民多數の方々の出迎へに預かつた。嘉義驛から人車を供せられ營林出張所長の案内で直ちに營林所の製材工場に行つた。營林出張所長の永山氏が自ら案内もし説明もして下さつて有益な觀察を遂げた。工場に接して十六萬餘坪の貯木場があつて木材は十七里の奥にある阿里山から鐵道で續々運ばれて來る。架空式の鐵索で立つ機械がどんな大きな重い木材でも自由自在にアチラコチラに持ち搬んで次ぎ〳〵に送入器に載せると工場の奥の方で工場内に導かれて行く。工場には米國製の機械を据え附けて送入器で何處にでも迅速に運ばれる斯うして製材なり乾燥なり仕分けたり瞬く暇に出來て行く。木材の自動的に動く方向に後をつけて見て行くと大きい小さい角物や厚い薄い板物が丁度心太でも押し出すやうに押し出される其が又送材機で運ばれて仕分け場に入ると種類々々で立派に分類が出來て行く。時間の移るのも忘れて立つてゐると先頭は何處かに行つて仕舞つて折々腹鼓つかねばならなかつた。嘉義公園は街から東方二十町の丘陵に在る。園内の眺望に富んだ諸勝の域に嘉義神社が鎭祀してあつて嘉義の平野が一瞬の裡に集まつて來る。公園に隣接して營林所の試驗所がある。紫檀、黒檀、鐵刀木等の珍木を始めチークや護謨樹の試驗的栽培が遣つてある。護謨樹の皮を削つて牛乳のやうな白汁の滴る所も實地に見せて頂いた。六時半から公會堂で一行の歡迎會が催された。郡守、郡庶務課長、警察課長、街長、庄長、州協議員、街協議員、區總代、商議會長、臺銀、商銀、嘉義銀行の代表的紳士、新聞記者、及び會社銀行の代表的名士諸氏の三十四名が主人となつて一行を款待せられた。鈴木街長の歡迎の辭に一行は忽ち故郷にでも歸つたやうになつて主客打ち寛ぎ互に珍しさうに朝鮮の話や臺灣の話を交換して一夜の歡を盡すのであつた。十時頃からの特別招待には數名の藝妓が代表的に出席した。十一時の列車で嘉義を出發して臺中に着いたのは十時であつた。寢る遑も無く公會堂に於ける臺中街主催の歡迎大會に出席し終れば直に日本料理店の招待の宴會となつた。



臺灣視察精報
【上圖】臺灣名物芭蕉の實 【下圖】東洋一の嘉義製材工場

指先の觸覺で無線電話を聽き
唄うて色彩人物を識別する 驚くべき大天才の盲聾少女

米國ヰスコンシンの盲で聾人である十六歳の少女ヰレッタ、ハツギンスは觸覺によりて無線電話の受取りに從事し

受話機の隔膜 に指をあてゝ隔の振動を受け之を理解するとが出來るさうである。彼女は過去三年間盲聾であつたが聾唖に何の教へられる所もなくして觸覺を發達したのであつて、昨年九月初めて受話機に觸れて、會話を讀み得ることを自ら發見したのである、かくて彼女は色々の人々の會話を讀み得るかを證査する爲に或新聞社に伴れゆかれた、其後彼女はまたヰスコンシン大學に導かれ、專門家の前にて通話を與へられたが、彼女は

二つの受話機 を用ひて立派に用を便ずることが出來たのであつた、その無線通信は斯くの如き少女の觸覺されたことは科學上未曾有の驚くべきことであると

いふ意味であつたが、少女は之を受けると聊か當惑しつゝ笑ひを破らしたのであつた、やがて少女が受信を誤りはしないかと思つて、發信者が之を繰返しつゝあつたのであるが彼女は直に之を知つて『お、同じものが又繰返されてある』と云つて一同を驚かしたのであつた、少女に對する電話受信の實驗が完全に終ると

嗅覺によりて 色を答へる實驗が行はれたが、彼女はそれに成功し、更に紙の通信をタイプライターに取つた紙を彼女に示して、それが何であるかを尋ねると彼女はその上を觸つて見て、直にそれが先ほどの通信を復寫したものであることを答へたのであつた、彼女は非常に嗅覺も鋭くして、此感覺によりて、室内に何人あるかを語り、六つの時間の中に入れた異つた色の綿を悉く明確に色別して識る事だ

少女の腰部の 落衣の色が白で、カラーには黄色の綿がとつてあり、上衣の色は灰色との混合であるとさへも、嗅覺によつて識別したのであつた、彼女は又胸部に兩手をあて、同時に二人の人と極めて急速に而も正確に話をすることが出來るのであつた、元々彼女は遲鈍な女で一九歳十月に全く見えなくなつたが、一年後にまた全く聾者となり、一日教師から話しかけられて、其人の身體に觸れて

聲の振動を感 じ得ることを知り、その後教師の唇に手を置いて、全く教師の語る所を理解し得るとを知つたのであつた、少女と同郷の盲學校の教師フーバー女史はいふ、少女ハツギンスは一個の驚異である、彼女が眼と耳とを失つて後、鈍感から敏感な少女となりそして觸覺によつて、耳と眼とを補うて餘りあるといふことは教育界に於ての極めて大きな驚異でなければならぬ之を思ふと我々は新しい方面から

教育上の問題 を攻究しつゝあるのではないかと云ふ氣も起つて來る有らゆる兒童は學校に送らるゝ前に於て、家庭、保姆及社會教育者等によりて出來る丈け完全にさるべきではないかといふ考へが起るのであると

英皇儲を臺灣沖

御宿所は小田原の閑院宮御別邸

豫定中の所既報…今回目下新築中の小田原なる閑院宮御別邸に内定同地より東京驛まで御臨時宮廷列車を乗せらるべしと

世子御歸鮮打合せに

京城中の世子御歸鮮の爲めなりしも向寒の爲め御中止になつた李王世子及妃兩殿下は今春李王殿下と共に御歸鮮あらせらる可くこれが打合せの爲め李王職上林次官は二十六日午前十時發列車にて東京出發世子邸に[illegible]

打續く甘蔗畑の青空に
聲を限りに雲雀が唄ふ
房なりの芭蕉實が味覺を唆る 護謨の廣葉に夕陽の接吻
十日嘉義にて 楚峰生

新市を發して列車の窓外に展開された芭蕉園には未だ熟れない瑞々しいバナナが房なりにたわゝに實つてゐるそれが車窓に迫るが如く緑色に艶やかに光つてゐるのだから一行の味覺に甘美をそゝること夥しい。白日の中に描き出されたような打ち續く甘蔗畑の青い空では雲雀が聲を限りに唄つてゐるし、椰子の梢からは幾百羽の白鷺の群が飛び立つて列車を横切る。行手に展開される珍らしき臺灣の變化に小供の樣な驚喜に浸つてゐる中に回歸線標柱を過ぎ午後四時嘉義に着いた。一行は直に車上の人となつて東洋一の稱ある營林所製材工場、營林試驗場を視察する。驚く程の營林地。護謨の廣葉に接吻するのは空から滴るゝ夕陽の金色であるその餘色の殘光はタガヤサン、紫檀、鐵刀木の木立に流れて行く。紫檀ネム、鐵刀木、檳榔樹、マル葡萄、樹葉の茂みを點綴して紅一點の艶を添へてゐる佛桑華の紅花は美しい。小雀がふるえた。園内を一巡した。嘉義公園に出ると綠樹鬱蒼たる環の中に文字通りの常春の地に建祀された嘉義神社を拜して嘉義ホテルに入る。旅裝を解

教育お伽歌劇大會

日時 一月廿八日(土曜日)同廿九日(日曜日)午後一時開會
會場 長谷川町 公會堂 (下足包みの用意に新聞紙御持參下さい)
入場料 小學生拾錢 女學生 大人廿錢

お伽劇 後のカチ〳〵山(一幕) 夢の國(二幕)
其他 ダンス、ヴアヰオリン、獨唱、ハーモニカ、西洋滑稽

主催 東京歌舞劇協會
後援 京日こども會

入場券は本社および市内の樂器店書籍店で發賣いたします

教育お伽劇公開
坊ちゃん孃ちゃんの高尚な娯樂として 廿八九兩日午後一時から

今春一月元旦より二十六日まで京城座にて第一回の公演を終つた東京歌舞劇協會はすでにその優れた技藝に京城人士の好評を得たのでありますが今回本社こども會は同協會を援して社會奉仕の一端として兒童の趣味教育のため市内小學校生徒の爲めに二十八、二十九の兩日午後一時より長谷川町公會堂にてお伽歌劇大會を開催する事になりました

上演物 は内地各方面にて大人氣を博したお伽歌劇カチ〳〵山(一幕)夢の國(二幕)にてそれに本社こども會のお伽噺高尚なるダンスやヴアイオリン、ハーモニカ西洋滑稽と獨唱と教育資料に精選したものばかりであります

會費は 同協會こども會と樂器店、書籍店にて發賣しますが會場費、暖房設備費等の費用として金十錢附添の大人は三十錢とし入場の際混雜しますから前以てお買求めになつた方が便利です

朝鮮で お伽歌劇が開かれるのは此れが嚆矢でカチ〳〵山、夢の國の出し物を得たといふ事はレコード破りであります。きつと坊ちあんや孃ちあん方のお喜びになります

寫眞展覽會
島田村料理店樓上に開催

既報の通り明治町島田料理店樓上に開催した京城寫眞同好會第一回展覽會は作品七十餘點に達し頗る盛況を呈し第一部作品とそれ〳〵に選査を遂げたが本紙に發表する筈尚同會では地方からの入會希望者を歡迎すると

朝鮮支那の留學生
報告講演に

來鮮した平岡きち子女史は此の程入城朝鮮ホテルに投宿中であるが同女史は東都に於ける朝鮮支那の留學生の世話をして居る淑女で今回の旅行は先年來の企圖に依るもので私の今回の旅行は東京市外の鮮人留學生の爲めの寄宿舍の事で一は東京市外、上落合村に一は同市外に留學生の收容所が出來、前者は十二室、後者は二十室の新築で今の所二十室近いのが出來上りましたので、支那、朝鮮、臺灣など風俗習慣を異にし國を違へた人もありますが兎に角斯うして萬難を排し眼前の報酬を得ずして努力する様な施設は小宿主義のものであるべきでなく、多く神の愛によつてのみ接すべきものでありますから私の見る人類はどこまでも同胞で、随つて海外留學生のお世話といふ事も、國の境もなく、いはば戸も障子もいらないといふ有樣で、今度は好意を以て出來るだけ保護をして下さいと云ふ事を願ひたいと思ひます

三坂校お伽會
廿七日午後一時開催

府内三坂公立小學校では二十七日午後一時から講堂に於て教育お伽講演會を開催、本社こども會から靜光、八島樂堂、吉田の三氏出演して得意の講演をなす筈

軍艦安藝薩摩
六日釜山入港

第三艦隊安藝薩摩は二月三日鎭海、四日鎭海に入り六日朝釜山に向け出港同港にて八日迄碇泊し九日佐世保に向ふ筈にて右港に於ては一般に艦内の縱覽を許すべしと

紹介

三越呉服店では二十日から二十七日まで五十錢以上十圓迄の呉服雜貨類の均一賣出を半襟一掛で新銘仙、錦紗、錦紗八ッ掛、毛布、羽毛布、五圓組錦、一圓五十錢が錦紗八ッ掛、半毛毛布、毛皮襟、毛皮襟巻、ワイシャツ、テニス靴、裝飾品、玩具、其他數十種の特價品が提供せらるゝ由

關釜連絡船

	釜山發 午前六、〇〇	午後八、三〇分
廿六日	朝、壹岐丸	夕、新羅丸
廿七日	朝、對馬丸	夕、德壽丸
廿八日	朝、博愛丸	夕、高麗丸

山公險惡に陷る
家人の憂慮一方ならず

十七度六分 脈搏八十呼吸二十三にて午前四時[illegible]度五分以上の發熱は[illegible]なきかなれば家人の憂慮は一方でならず

天氣豫報

[illegible]

謝近火御見舞
京城府黄金町二丁目一五九
鮮滿興業株式會社
電話三二八二番

謝近火御見舞
永樂町二ノ四六
田北宇一郎

謝近火御見舞
京城府永樂町二ノ四三
食料雜貨商 篠田寛平

非協定火災保險
日本共立火災保險株式會社代理部
貴重品保護預り
火災盜難等ノ心配ナキ様大切ナル物品ヲ安全ニ保管致シマス

人事相談
教育、法律、職業紹介其他ノ相談ニ應ズ 但シ日曜日ヲ除キ午前中ニ限リ
京城本町四ノ一二
橋本茂雄
電話一六二七番

謝近火御見舞
京城黄金町二丁目
手打生そば ソバ亭
電話二九六四番

謝近火御見舞
京城黄金町二丁目八拾五番地
村木藥店

謝近火御見舞
京城府黄金町二丁目六五番地
男爵 李根澔
電話一九二番

謝近火御見舞
京畿道警察部保安課勤務 朝鮮總督府道警視
京城黄金町二丁目一五七番地
蘇玉英

謝近火御見舞
金樂陽事
京城永樂町一ノ四六
田北武七郎

特價提供

六圓五十錢 六圓八十錢 六圓五十錢 金拾圓均一
倉持靴問屋

工事請負入札
鎭南浦稅關
大正十一年一月十九日

文房具、測量器械、寫眞機械、和洋紙、帳簿、運動用具、化粧品
平壤府大和町
分川樂浪堂
電話三四一番 振替口座京城二〇一番

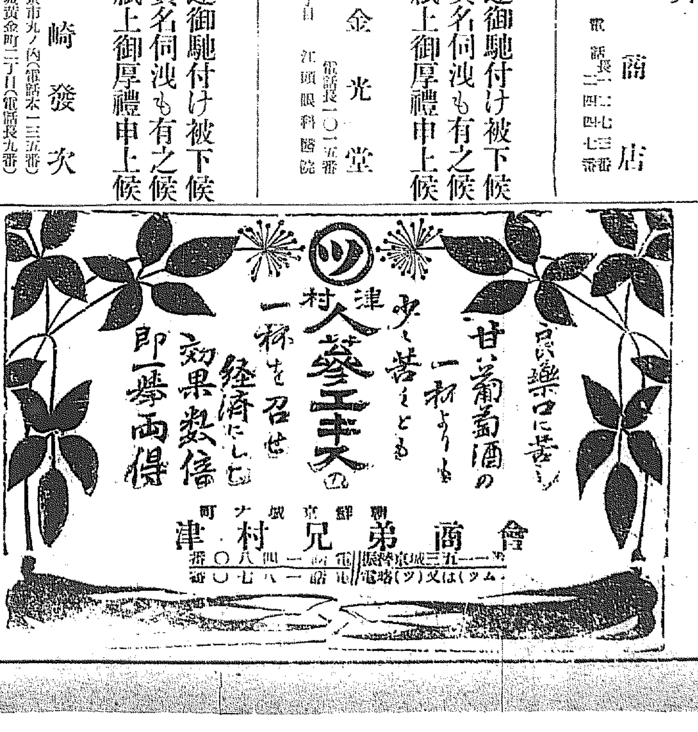
昨夜近火の際は早速御馳付け被下奉謝候混雜中御貴名伺洩も有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府黄金町二丁目
帝國興信所京城支所
電話長三七七番

謝近火御見舞
砂糖 麥粉 直賣
永樂町五三番地
德永商店
電話長一二四〇 二四七三番

昨夜類燒の際は早速御馳付け被下候段奉謝候混雜中御貴名伺洩も有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城府黄金町二丁目
喜多金光堂
避難所明治町一丁目
江頭眼科醫院
電話長一〇二五番

昨夜近火の際は早速御馳付け被下候段奉謝候混雜中御貴名伺洩も有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
明治生命保險株式會社
京城出張所長 藤崎發次
本社東京市丸ノ内(電話本一三五番)
出張所京城黄金町二丁目(電話長九番)

昨夜類燒の際は早速御馳付被下御厚志奉深謝候混雜中御尊名伺洩有之哉も難計不取敢以紙上御禮申上候
京城府黄金町二丁目一五九番地
山口三郎
電話一四五九番



本二十六日より三十日まで五日間
モスリン友仙特價提供
久しく高價を持續せしモスリンも今や需給の權衡を失し大いに下落致し候此の機を逸せず弊店は最新柄のみ豐富に取揃へ左記破格値段を以て提供仕り候間此の際是非御買上の程奉希上候
上等新柄友仙大巾一尺
特價 金五十錢 金八十錢均一
京城 三中井呉服店
電話三十七番 二六番 振替京城五〇四番

帝國の飛機三十台 奉迎飛行機飛翔歡迎せん

【東京電話】英國皇太子殿下奉迎の爲め第二艦隊の代表艦三十餘隻出動聯合艦隊に奉迎し同時に飛行機飛翔して奉迎の意を表すべしと

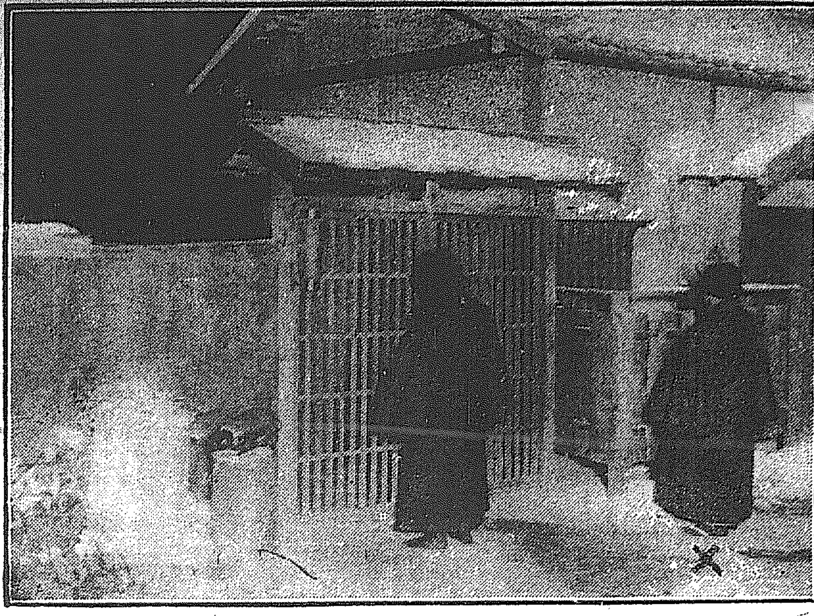
□□□に内定し御滯京中宮廷列車を其間に運轉されん

【東京電話】今春來朝の英國皇太子殿下の御宿所に就ては宮内省にて選……

上林次官東上す 在鮮二千萬同胞の喜び

古稀庵の

……は在鮮二千萬人の齊しく期待し來る處である……



兇行の演ぜられた現場

（×印は兇行の際阿部が飛んで來た地點……）

白銀の如うに凍てた霜を色彩つた強盗騒ぎ

又々御成町に強盗現はれ阿部清治を即死させ隣人を重傷させた

陰暦歳末の悲劇

光熙門外强盗殺人事件は本町署の大活動に依り二日にして一段落を見たるに、又復二十四日午前二時頃御成町十九番地に殺人事件發生し隣家を突くばかりの強盗は兇器を振るひ阿部清治（三七）を即死せしめ隣家實谷（三〇）に重傷を負はせて逃走した

三軒に忍び入り何れも果さず逃走す

大聲に怒鳴り付けられ二度目には咳拂ひで追はれ

犯人は十二時頃より兇行時間の二時に亘る間に三十二番地朝鮮新聞社員角田敷司方に忍び込み中折帽女羽織を窃取し屆ひチヨンガーの時再び騒ぎて逃走し次で十四番地南大門驛長取締村上好助方に忍び込みたるは十二時半頃にて村上は大聲に怒鳴り取り押へんとしたるに兇漢は刄渡り九寸位の短刀の如きものを振り翳して村上を脅かしつゝ戸を蹴破りて手にしたる赤帽をその手に遺して逃走しその足にて六番地明治生命保險會社醫師佐藤坂藥三方に塀を越えて侵入し金品を物色しつゝありたる時佐坂の妻は便所より臺所に通ずる物音に不審を抱きて咳拂をして主人を起したるに主人は怒を鳴ひて戸外を窺ひ大聲するも兇漢は早くも家人に氣附られたるを知つて右往左往して逃げ惑ひ一度は塀下に逃げんとしたるも身を躍すと裏門を越えて逃走した

追ひ詰められて背後から一息に

隱し持つた鋭利な刄物で肺を貫通す

兇漢は一度ならず三度まで失敗したのは薬を盛しゐたるものらしく殆てより附近の事情に精通せる彼は多少有識な被害者宮城縣尾隈郡石巻町一〇六番地御成町十九番地朝鮮鐵道消防員阿部清治方に忍び込み大仕事を企らんだのであつたが阿部のスエは障子にうつる怪影に驚き阿部を揺り動かしたれば豪氣な阿部は蹶り上ると泥棒と叫んで武者振り付き大格鬪となり逃げんとする兇漢の左手を掴り妻のスエは右手を掴きて押へんとした時叫聲と物音に隣家の實谷が助けんとする氣配あるより兇漢は此れまでと隱し持ちたる鋭利な刄物を取り出すと一突に阿部の背より肺を貫通し返す手にて肩先を斬りつけ倒れるを見て悠然としてゐた時實谷が組付くをエイと喉諸共に右手に斬りつけた。犯人はオーバーを着したる内地人風の男で阿部を即死せしめ實谷に重傷を負はすや脱兎の如く坂路を南大門方面に逃走したのであつた

死體檢死

實谷は生命を取止めん

阿部の死體は長和警察醫の檢死がすむと直に本町署に運ばれて親族は付き添ふて淋しく世を明かした實谷は瀬戸病院に應急手當を受ると直に歸宅して目下靜養中であるが生命は取止むるであらう

警察犬

に證據物件を嗅かして使用

二十五日午前十時龍路署よりは鈴木司法主任、警察部よりは多數の刑事長岡本町署司法主任は再び檢證を行ひ兇器を鑑識して物件を嗅がせて放したるに犬は距離して冠木門より南大門に出て御成湯の方面に嗅覺を働かせつゝあつた、犯人は内鮮人いづれとも未だ判明しない

鮮血に染つた兇行の現場

被害者の家屋

兇行の現場は南大門より南方になだらかな坂を汗血して登りつめた處に道路には日本風の冠木門格子戸造りがありそれより少しく急に傾斜の石段が五段ある阿部の斃されたのは殿後の五段目で鮮血は地を染めて物凄い有様である阿部の家屋は隣の家屋にて石段の左方に長く北向に建てられ被害者方に板塀があり水道の共用栓があつた勝手口は紙障子になつてゐる實谷は水道栓の右方の日本建瓦葺で玄關と勝手口は鍵形になつて石段に面して實谷の玄關に向き合ひに石段を側面にして熊田豊三郎の家屋がある格子戸は水道端に設けられ石段の處で突き刺されたものである

馳せつけて弟の安否を氣遣ふ

空しく戸外に佇む實兄

急報に接した本町署にては直に署員の非常召集を行ひ長岡司法主任は刑事を伴ひ法務局より岸本檢事は松浦書記と共に現場に急行し詳細な檢證を行つた、その時南米倉町八五番地實兄阿部昌治は弟の安否を氣遣ひて名を呼びつゝ驅つけたるも檢證中にて門の中に入る事を許されず冠木門の格子戸に縋りて慟哭してゐるも悲しき人々の袖を絞らした

隣人語る

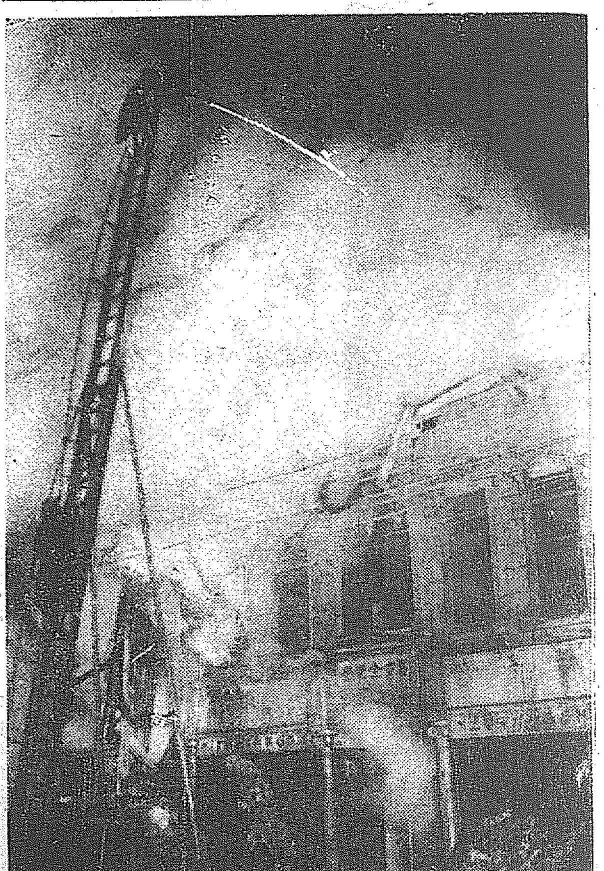
捕まつたと言ふ後から悲鳴

濱陽旅館にて當時の騒ぎを聞くに「丁度二時頃だつたでせう私は病人があるので附添つてゐますと突然隣家に物の擦れる音がするので私は變でもないと思ひ歩いてゐるのだとばかり思つてゐますと突然泥棒！くと大聲がしましたので丁度その時客引の川上がかけつけて怒鳴りますと逃げ出した時にヤラレター切られた早く來てといふので私達は驅けつけますと兇漢はすでに姿を晦まして阿部さんは絶切れて實谷さんは血まみれになつてゐました」云々

禍は何處に潜んでゐるでせう

全く人間は判らないものでと淋しげに親族は語る

被害者阿部の實兄阿部昌治を南米倉町八五番地に訪ふと家人は全部本町署に起きて知人親族の者はオドくと留守をしてゐる。親族の一人は飛んでも無い事です、淸治さんは酒も呑まず眞面目で朝早くから夜遅くまで稼業に精出して非常に温順な人です、金は多少持つてゐますがあの家の持主である實谷さんに次いでまあ有福だつたでせう。禍は何處に潜むでゐるか知れませんと云つて涙ながらに物語つたが昌治は煉瓦工事の請負をしてゐる。



火焔に包まれた喜多金光堂（廿四日午後八時半）

黄金町の喜多金光堂燒失す

警察憲兵出動消火に努む 全燒二戸半燒五戸で鎮火

二十四日午後八時五十分頃黄金町二丁目百六十番地材木商金正泰氏方より出火し折からの西南風に煽られて火は見る／＼燃へ擴がりて藥種の山口三治郎田野トリ中川惣藏玉突喜多金光堂一方に燃移し火焔は天に冲して物凄きばかりであつた火の手を發見したる消防隊にては南山町、南大門と總動員にて水道本管を開放しホース十數本を……

火勢に注いだ西大門、鐘路、東大門の各警察署長は多數の警官を引率して非常線に努め群がる彌次馬を制して憲兵隊よりは廿餘名の憲兵は出動した火の廻りの早きは昨秋の南大門市場の大火の如く手の付け樣なく見る／＼喜多金光堂に燃へつきて十分時にして一面に火勢に充たされたのであつた地上卅五尺の塔は先づ避雷鉄の北方より火を吹き九時に傾止せる時計の數字盤よりも實き兇光と迸しりて渦を巻く煙は怒らにて火に燃ゆる東方の材木置場に落下して三なり九時廿分迄に塔は大音響と共に十四分さしもの宏壯な二階建は遂に背部、及び隣接南向ひの二階建の火口を押へ火勢を東通の方に追ひ落した現場より約八十間を隔てたゝ中央館は觀客八百餘名を收容して洋畫……人々の心の一念目を瞠りたる時恰にて火氣はパッと窓に映ると觀客は火事よくと總立になつたが館員の制止よく何等の死傷のなかつたのは幸であつた損害は燒失せる家屋は二棟二戸にて半燒五棟にて損害約十二萬圓位の見込である喜多金光堂は損害七萬二千圓にて三萬圓の保險に附せられ……他は三千圓位にて原因は目下取調べ中である

疑惑の中心となれる滿鐵事件調書發表さる

小切手で滿鐵から三十萬圓受取り森に渡したが森が何に使つたか存じません

東洋炭坑支配人聞取書

【東京電報】滿鐵疑獄事件調書の一部廿四日發表されたり但廿四日は大山嘉造に關する分のみ發表された

東洋炭坑大山嘉造聞取書

「私は撫順炭坑譲渡の交渉進行に介在して居りませんから譲渡一件に就ては殆ど承知して居りません唯會社の債務八十萬圓を引受けたる株式の讓渡に當り……滿鐵から借款を求められました……會社は滿鐵の債務の爲め前後八十萬圓を引受けたる會社の債務八十萬圓を償ひ得るに就ては少しく事情があり……四十萬圓にて賣渡したる……三十萬圓を滿鐵から受取りましたが之は會社が受取つたのではなく私の手から森に渡したもので私は其の金を如何に使用したか夫れは私には判りません又滿鐵から二十萬圓は受取りました三十萬圓は帳簿に記入してありません夫れは私は存じて居りませんが私は借用證の帳簿に記入してあつたからであります十分記憶はありませんが私は債權者の爲め帝國ホテルに呼ばれた時と思ひます私より三十萬圓の金は會社の帳簿に記入していゝかと尋ねた所森は、此金は各株主の受くべき金であるから各株主よりの夫れに應ずる三十萬圓は自分が使ふ事になつて居るから各株主よりの夫れに應ずる二通の承諾書と、私に何か入れておかねばなるまいから借用證を作つておき森に各株主の判を取つておいてくれとの事でありました」

「私の借用證は私の名義で……ものであつて會社の金では無いし其の金を會社の金とする事は無論出來ませんから……森の私に言ふには此の金は……受取りましたが之に就ての證書を作成しておくのが……會社の小切手を以て六十五萬圓を借用しました……御承知の通り……に就ては……のであります」

濫用夥しく遂に給水制限

の最後の斷案を下した 十一時より翌六時まで

京城水道は給水不足となりたるため二十五日より當分の内給水を制限することゝなれり（時間）は午後十一時より翌朝六時までなりと而して斯く制限するに至りたるは昨今の寒氣に水道栓の凍結を防止せんとて一般鮮人の濫用せる結果水を盛用し殆ど給水不足を告ぐるに至りたるを以て水道係にては技術員事務員總出となりてこれが取締に從事し若干の緩和を見つゝある所へ又々廿四日夜黄金町に起つた火災の爲め多量の水を使用し今猶消防隊に於ては二本のホースを撒き放して居ると云ふ始末にて引續く水道の消費に持堪へること能はず二十四日朝の水位九尺なりしに二十五日の朝は僅かに六尺に充たざる有様にて止むを得ず前記の通り制限給水を實行することゝなれりと尚來る二十八日が朝鮮正月の元旦に當るから夫れ以後は恢復する見込なる由

〔二十四日十時ヨリ本町ニ往復中カバン遺失ス御見當ノ方ハ何卒本町内警察署會計課ニ御屆ケ乞フ〕（中身は書類、印鑑、帳簿入等アリ）

總監夫人經過良好

水野政務總監夫人の病勢は其後漸次快方に向ひつゝありて九大の武谷博士は二十三日久保博士は二十四日内地へ歸還した程で今の處大した變動もなく經過良好なりと

軍隊の再出動を請はん

【高田電報】除雪出動部隊は師團長閣下なる二日間の警中演習期間滿了せるを以て二十四日午後七時高田に引揚げたるが此上は鐵道側より陸軍に交渉し更に出動を請ふに至るであらうと

情婦の家に放火して罪あり

【小田原電報】山縣老公の病状は二十四日より良好の經過を辿り……

成歡西原郡南面川上里金顯□（三〇）は白仁洙の妾となつて生活して來たが昨年八月頃白仁洙が居里洞で同居の筈婦に饒舌の餘り仁洙と爭論の末遂に離別の憂き目を見たので之は代婦ある故と何れも知らぬ代婦を恨み出し同月十日代婦の同居して居る仁洙方に放火した廉で成歡地方法院で懲役二年の宣告であつたが不服で控訴した結果廿五日京城法院で田中判事長係り公判開廷の筈である

川口中尉隊落

【千葉電報】廿四日午前十一時半下志津飛行學校中川口中尉は下志津二百米突の上空で發動機に故障を生じ霞ヶ浦方面一町の畑中に墜落し中尉は重傷を負ふた

頓死廣告をして行方不明

【高野山電報】高野山宗務合法務所三部長高野山龍泉院松原智昇（五〇）は頓死形式の廣告をして二十二日突然行方を晦ました

富士紡の流感

【横濱電報】市外程ヶ谷の富士紡績會社では二十三日迄に百五名の感冒に罹り熊を出し目下二十名は重態にて……の爲め閉鎖した

藤井家の不幸

不二興業株式會社長藤井寛太郎氏長男宏一及二女淑子孃は豫て病氣の處二十日二人共死去したり藤井家の不幸に對し同情にたへざる次第である葬儀は二十五日午後四時永樂町西本願寺にて執行した

解傭廣告

右之者今般解傭致候ニ付此段廣告候也
一月二十五日
　南米倉町一七
　山陽商會
　富田勘市

歌舞伎前景氣

合同京阪合同大歌舞伎一行はいよく二十七日初日に決定し目下それぐ準備を急いでゐるが花柳界方面の人氣は非常なもので兆頭しいので京劇上演の市川若藏（右）坂東橘太郎（左）

▲大隈侯生前の面影（大正館）廿六日から宮喜劇二新派悲劇『鍋島怪猫傳』全八卷大活劇『阿修羅の如くに』五卷新派悲劇『劍舞の娘』五卷に特別番外として大隈侯國葬秘藏の『大隈侯生前の面影』を映寫する

▲江戸趣味の濃艶なキビくした舞臺面を見せるのもう直である

けふのメモ（廿六日）

▲木曜日▲甲午▲佛滅▲三隣亡▲陰暦十二月二十九日▲露國滅亡外交文書暴露す（大正七年）
▲工業専門始業式
▲朝鮮土地經營會社總會　午後一時より公會堂

演藝案内

大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店 黄金町電話□七三

米國ユニヴァーサル・カムパニー連續劇當る廿六日より大提供

新派『鍋島怪猫傳』全八卷 長尺 大活劇『阿修羅の如くに』全五卷 米國パラマウント映畫 快男兒ウオレスリード氏主演

新派『劍舞の娘』全五卷 鍋島家と岡家との反目より鍋島家主龍之介は……

特別番外『大隈侯』生前の面影 同家の秘藏にて時に朝鮮に於ては當館に限り許可を得て映寫

浪花座

本町五丁目 當る二十一日より 喜劇曾我廼家 萬十郎一行

喜樂館

日活直營 京城本町一丁目 電話五九七番
大隈侯國民葬の實況
當る廿六日より上場 三大映畫封切 あさり賣 全五卷 一門の誇 全七卷 徳川天一坊 全五卷

黄金館

國活直營 黄金町電話二六三七 當る二十一日より新番組 滑稽 成功をする迄 一卷 連續 無敵エルモ 人情劇 綠地の夜 全六卷 社會劇 火の猫 全五卷

京龍館

株式會社日活特約館 電話三一一番 松竹紅天第一行 一月二十三日より 夜開館 冬期中一日十五日木金土日祭日晝

新派 女の死ぬ迄 全六卷 文藝 ウーマン 全七卷 活劇 後の安本丹 五卷

浪花館

明治町 電話二六〇 安鑄 名人集

京城劇場

本町 京劇開館以來の大歌舞伎市川團三郎一座來る 二十六日乘り込み一月二十七日より初日

急告

故從一位大勳位 大隈侯 國民葬當日の實況

本日より廿九日まで公開 世界偉人の死を記念すべく

京龍館

日活直營

大正十一年一月十七日日比谷公園に於ける我日活會社が臨寫せる映畫

中央館

永樂町一丁目 電話一〇一四番

○○當る一月十九日よりの新映畫 伊太利ジョンの『ヨゼフ』 松竹 後藤又兵衛 全五卷 人の心 全五卷 除隊の當夜 全四卷

第三回モスリン友染安賣日

壹月廿二日ヨリ廿六日マデ 五日間

新柄着荷
大巾 五拾四錢
一巾 六拾八錢
尺 八拾八錢
其ノ他店内有品 特別安賣仕候

京城本町三丁目若草町大通リ
丸英呉服店

結核專門 古賀病院 九州線鳥栖驛ヨリ四丁 電話鳥栖五十番

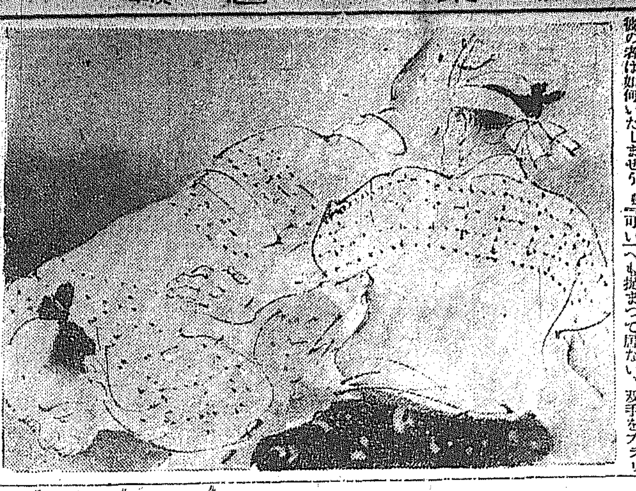
○僅か拾圓の資本で大金儲 …… 東京市淺草區 内外商事株式會社

晴後曇

講談　小金井芦洲講演

第二〇七席

蟠龍軒は水上六太夫に十分締させて置いて『ヤッ』と云ふ氣合をかけるとポーンと向ふへ飛び退いた、六太夫アッと思ふ途端に胸のあたりを強かに蹴られて御前場の眞中へ撚乎倒れてウームとばかりに目を眩わしてしまつた　蟠『アハヽヽヽハッ……や何うも馬鹿な奴があつたものぢや、乃公は天下の豪傑であるとか、天下無双の大力量であるとか高慢な事を申して、天下の豪傑が彼の態ぢやアハッ〳〵ハッ』蟠龍軒殿は此方の座敷へお出でなすつてお茶を召し上がつて在られる、御門弟が　甲『先生彼の者は如何いたしませう』蟠『可い〳〵彼アして暫らく放つて置きなさい、アヽ云ふ馬鹿者は酷い者と見ると付け上がつて始めて困る、彼れ丈少しは鼻柱が折れたら、馬鹿な奴だ』暫らく御休憩をなすつてやがて御稽古場を下りてお出でなされて六太夫を抱き起し　蟠『ヤッ』活を入れると　六『ウーム……まだ〳〵、ウーム』蟠龍軒殿を締めてる氣になつて一生懸命力を入れて居やアがる　蟠『アハッ〳〵ハッ、六太夫殿何うなすつた』六太夫眼を開いて　六『ど、何うも仕まつらぬ』蟠『貴殿は大層御厄介がお有んなさるな、何でござる盛つたかな』六『な、何に盛るものではない、モウ一立會いたさう』蟠『お止しなさい、如何程お立會申したところが無駄だ、貴殿にはまだお分りにならぬと見えるな、柔術の玄妙不思議なることが』六『ヤ分つてる、分つては居るが今のは怪我負けでござる、サアモウ一立會さッしやい』負惜みの強い奴だ　蟠『ア、何うも困つたものだ、夫れでは斯うさッしやい、貴殿に拙者が分り易く柔術の玄妙不思議なるところをお目にかけて進ぜる、拙者が此の臓の上に立うして爪立をして居るから悪を背後からでも左からでも後からでも乃至右からでも御自由に拙者の身體を庭へ突落して見さつしやい、若し拙者の身體を庭へ突落せたら貴殿の仰る通り何度でも立會つて進ぜよう、如何でござるな』六太夫高慢なとを云ふ老爺があればあるものだ、ウンと一つ突飛ばして呉れやうと思つたから　六『宜しい遣らう』蟠『サア來さッしやい』蟠龍軒殿は臓へ七分三分に爪立をして立つて居る、六太夫前へ蟠龍軒を突落して呉れやうと、ウンと力を入れて後から腰のあたりを押したがなか〳〵動かない、恰も大盤石の如くにして動けばこそ、ピクともしない　六『ホーッ……不思議な事があつたものだ、此の老爺何處へ摑まつて居るのか知らん』見たか別に何處へも摑まつて居ない、双手をブラリと下げてお居でなさる　六『此れは不思議だ、ウーン……』なか〳〵動かない　蟠『アハッ〳〵ハッ、六太夫殿、何うでござるなまだお分りになりませんかな、御身が大盤石兵衞宅に於て二百貫に八十貫の石を差し上げたと申すが、その位の御力量があれば、斯樣に痩枯れたる蟠龍軒の如き者を、庭へ突き落せないともござるまい、此處等が柔術の玄妙不思議なるところでござらうてアハッ〳〵ハッ、力と術とは如何ほどの相違がござるな、お分りになりましたか』六『イヤ何に、其那事は何でもござらぬ、拙者も何もあつたものではない、拙者が少々疲れてゐるから十分力が出ないのだ、其那事は何でもない、アヽ咽喉が渇いた水を一杯頂戴いたしてモウ一度願ひ度い』蟠龍軒殿少しく御顔色の色を變へたまひ眉りを顰めて……サテも〳〵世の中には負惜みの強い、高慢に凝つた奴もあるものよ、此のくらゐにしてまだ恐れ入らぬとは申さん、疲れたから力が出ない、水を一杯頂戴してモウ一度願ひ度い、好し斯樣な奴を此儘にいたして置く時は諸方へ參つて此蟠龍軒の事を何と申すか知れない、一番懲らしめの爲に手厳しい目に逢はして高慢の鼻を挫いて遣らうと思召しになつたから御門弟に申し付け水上六太夫に水を呑ませ　蟠『サア來さッしやい』六太夫も始めの大言に似ず甚々自分の敗北に少々極りが惡くなつて、今度こそは此老爺を庭へ突き落して身體の骨を微塵に碎いて呉れやう』と少々綴つて、ウーンと力を出して後から押して來た。



黒焼　朝鮮元祖一切黒焼所　まむし蝮蛇も取揃あり　京城太平通一ノ一九　振替京城五一八　小松商會

京城明治町一丁目　佐々木胃腸病院　入院隨意　電話一六五九番

京城明治町二丁目　寫眞材料商　島田誠昌堂　電話本局九百九番

家庭療法

夏季の家庭常備藥　胡椒、硼酸、澱粉の三種を等分に合せたのは、下痢腹痛は勿論のこと水瀉を防ぐ藥として夏季に於ける最も重寶な家庭常備藥となります。この藥は散藥の儘ではオブラートに包まねばなりませんが、清心丹大の丸藥として一回三十粒位宛を用ゐますと生水を飲んでも惱まされる憂ひはありません。

將棋新手合（三）

東京市日本橋區濱町三ノ四　將棋新報社

角落　△七段　花田長太郎（東京）　▲三段　佐藤　功（東京）

【圖は前號指了後の局面】　▲持駒　佐藤氏歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂						桂	香	一
	飛	金				玉			二
		歩			銀		歩	歩	三
歩			歩	歩	銀	金			四
	歩				歩	歩		歩	五
		歩	歩	歩		歩			六
歩	歩	銀	金		歩				七
	玉	金	角		銀		飛		八
香	桂						桂	香	九

◇手順　解説▽

△三六歩▲三七歩▲同歩（ナル）▲同銀△三五歩▲四六歩△同歩▲同銀△四五歩△三七銀△六三金▲九六歩（下）△二四歩▲二六銀△二三玉▲二五歩△同歩▲同銀△同金▲同飛（以下次號）

▲將棋木七段講評

▲（下）九六歩突き緩漫なり二六銀と指す處なり

暦

一月二十七日（舊十二月三十日）

▲金曜日　▲乙未　▲二黒　▲暗劍未申　▲大安　▲亢宿　▲破

▼二黒　▲訴訟を誤りて財物其身を損する日始終謹愼を保つことが肝要

▼三碧　▲複雑な問題を持込まれて何時になく不快に陥り易き日勤事不利

▼四緑　▲歡喜びの調子に乗り過ぎては意外の損失を招く女難盜難火物注意

▼五黄　▲運轉を意味する日。諸事入念を要す際の爲には斡旋して成功する

▼六白　▲向上發展大成功の日勇氣を鼓して進めば運を開く求職商賣取引上首尾

▼七赤　▲高きより水の流るゝが如く萬事もすら〳〵と捗る日。婚姻旅立吉

▼八白　▲心に迷ひを生ずる事あり慎み深く進めば何事も概して平穏の日

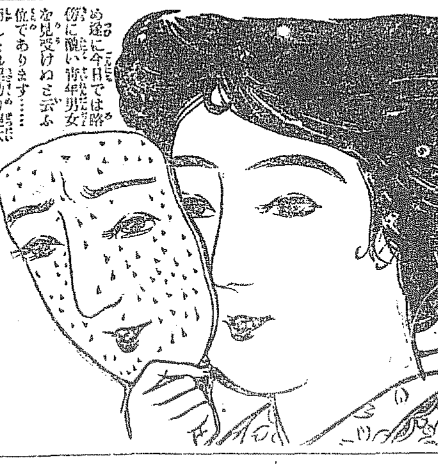
▼九紫　▲優雅の日にして目下より立てられて一日中離に愉快に暮し得る

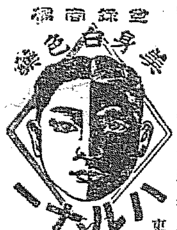
▼一白　▲他所目には善く見えても實際は融通の利き兼ねて面白くない日

御面が除れた美人になつた

男女美醜の差は皮一枚である
御面を覆つた樣なニキビ雀斑
印度人の樣な色黒や赤顔でも
顏の皮を引剝た樣に美しくなる
美顏美身法の新發現

人間は男でも女でも總て骨格や肉體は相似た物であるが只顏の皮一枚御面一ツの差で美人とも不美人とも見へるものである、それ故如何に生れ付き整つた目鼻立を持つて居ても居たり色が黒かつたならば其人は決して美人とは云へませぬ。然らば其ニキビソバカス色黑等を顏の皮を一枚引剝いた樣に美しく治すには何うしたら宜いかと云ふに元來ニキビやソバカス吹出物、色の黒いや赤いのは決して上皮計りの疾患でなく氣候風土や食物の關係で人體内に發生する惡血毒素が男女青春時代の肉體的變化作用に依り外面へ吹出すもの故從來の樣に外部から化粧液や塗藥等をコスリ付けても治る筈がない。之はドシテモ内服藥に依つて體内から治さねばならぬとて歐米先進國の醫藥學界では疾ふて研究した結果遂に今日では路傍に醜い青年男女を見受けぬと云ふ位であります……而しそれ程効力絶大な外國内服藥でも氣候風土や食物の全然異る我々東洋人種には少しも効めなく却て髮の毛が赤くしたり種々な危險があるので……我國醫藥學界に有名なる藥學博士島田耕一先生越澤先生其他の五大博士大家は共に臨功研究して遂に我々東洋人種に限り内服して體内の惡血毒素を淨血して人知れず自然とニキビソバカスが治して色が白く美しくするハルナーと云ふ獨特の藥劑を發見したのであります。ハルナーはあぶら顏、赤顏等を治し、肥胖病（俗に云ふ血ぶとり　ふとり過ぎ）を程よく治し拔毛を止め髮の毛を強壯にする卓越な効めがある爲め東洋到る處の大藥店では皆其藥効を確信し進んで取扱ひ販賣して居りますから是非御買求め上御試驗下さい。而し近頃は危險無效な類似藥や外國の模造藥まで出來て居りますから御求めの節は左圖の如きハルナーの文字と半分黒い顏の商標を御確め下さい。取扱い方なら一圓分か二圓分で治つて了いますが。此際金五十錢だけ振替口座か爲替切手代用で御送金下されば特別試驗藥へ左記の書籍を添へて御送藥致します。……又我五大先生は共に研究して色の黒い譯と色を白くする法。ニキビの原因と治療法。ソバカス吹出の除去法等女も男も心得置かねばならぬ事項許りを記載した白色美身法と云ふ書籍を著述されました。此書籍は御藥を御求めなくとも何人にも無代で進呈致しますから御遠慮なくハガキで直接濟生堂まで御申込下さい、謹んで無代で進呈致します。サア皆樣は急け直に御申込あれ……





東京市京橋區築地一の四
製藥本舖　合資會社　濟生堂製藥所
電話京橋一〇二七番　振替東京一七二〇一

○ハルナーは全國到る處の藥店にて販賣す

資本金　五千萬圓
積立金　貳千九百五十萬圓
株式會社　第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎
電話長二二一番・六一番　三七番・八八五番（營業用）（各部長）　振替貯金京城二番

鎮咳袪痰劑　エバンシン

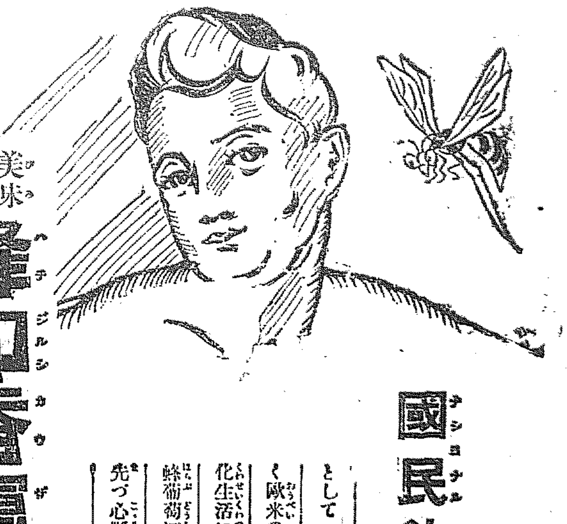
エバンシンは本邦産植物より抽出したるサポニン製劑にして味甘美服用容易副作用なき優越せる鎮咳袪痰劑なり
水劑用散劑及錠劑あり

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店
關東代理店　東京市日本橋區本町　小西新兵衞商店
（E.10）

李王職御用
鐵道病院御用
模範全乳
場主獸醫肥塚正太
東亞牧場
（電話五二番）

京城長谷川町（朝鮮銀行横）
オホサワ齒科醫院
（電話一六七一番）
院長　大澤義利
醫員　和家貞

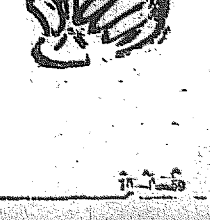
痔疾專門
京城久枝肛門醫院
京城明治町二ノ三　電話三二〇二番



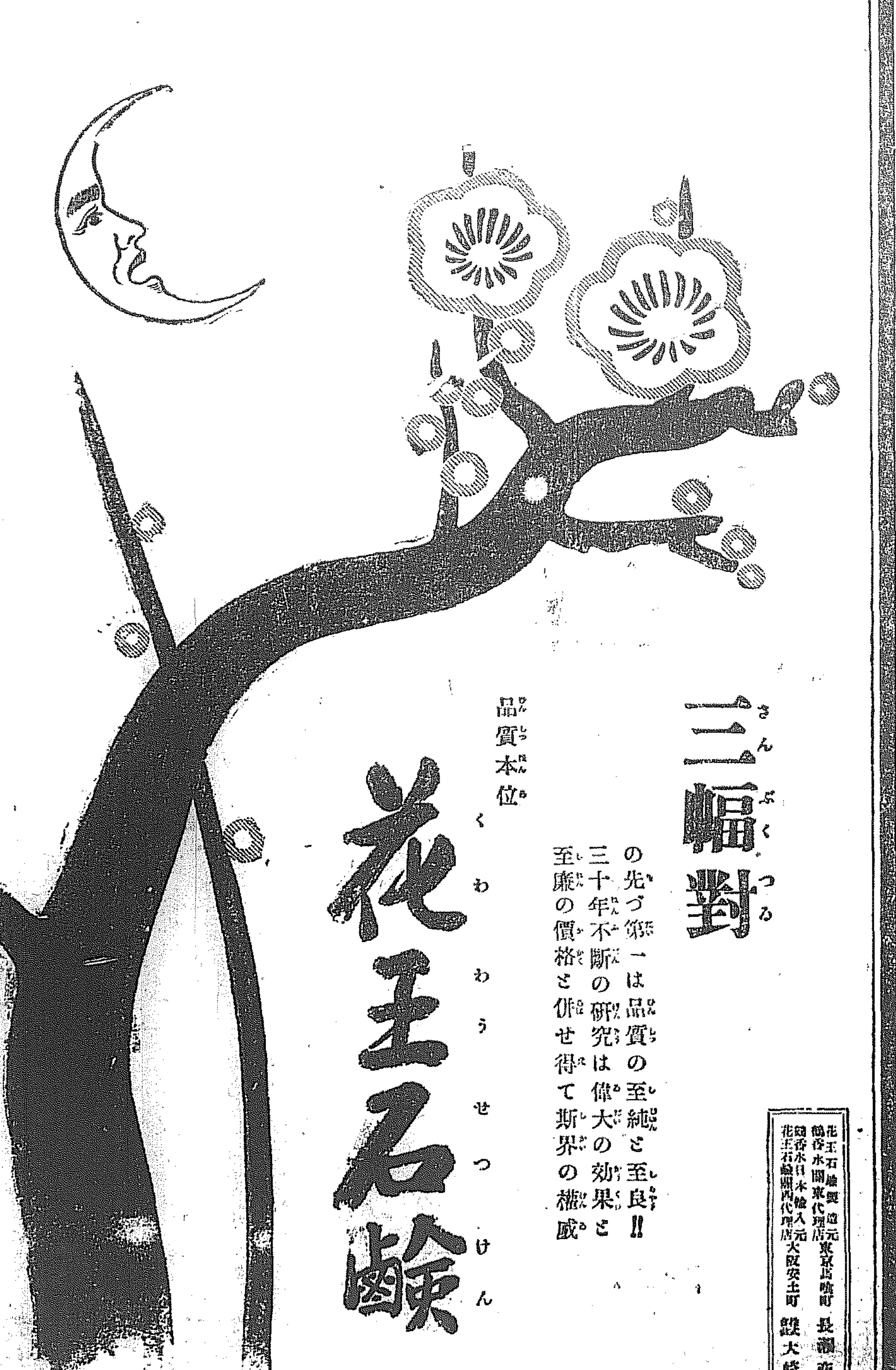
美味　滋養
蜂印香竄葡萄酒

國民飲料

として　葡萄酒を食前三十分に飲用することは普く歐米の各階級に行はれてゐることであります　文化生活に眼覺めたる現代人は須らく品質本位の蜂葡萄酒に依つて　精力主義の下に活動することを先づ心懸けねばなりません……



合資會社　近藤利兵衞商店　東京



三幅對

の先づ第一は品質の至純と至良!!
三十年不斷の研究は偉大の効果と
至廉の價格とを併せ得て斯界の權威

品質本位
花王石鹸

花王石鹸製造元　東京馬喰町　長瀬商會
鶴香水關東代理店
鶴香水日本輸入元　花王石鹸關西代理店　大阪安土町　合資　大崎組

生糸新規賣込中止申合

【横濱電話】寒暖生絲相場暴落にて當限に立會休止の止むなき狀態に陷れるに鑑み横濱生絲賣込商組合有志二十餘名は二十三日午後一時半より蠶絲組合事務所に於て有志組合委員會を開き定期市場の安定する迄は一切新規賣込をなさゞる事を協議したるが中には最低一千九百圓見當を主張せるものありたるも申合せをなし散會せり

取引不履行制裁

朝鮮穀物組合聯合會會長 天日常次郎氏

穀物取引上屢々發生する不履行者に對する制裁に付天日穀物聯合會會長の日く

穀物取引の不履行者制裁は內鮮穀物組合聯合會を恒久的に存續する事となりしも之に關聯を設せし取引の圓滑を期する上に於て頗る重大なる事項にして其制裁する處頗る嚴しく大正四五年頃迄は內地殊に大阪と朝鮮穀商との取引は取引の圓滑を缺き常に朝鮮側が莫大の損害を蒙り其儘推移すれば朝鮮側は自滅の外なき事情に陷るべきを以て茲に朝鮮穀商の組織を促し仁川奧田貞次郎氏を始め聯合を全鮮穀商に及し大正六年四月仁川に於て之れが對抗策を講究せしが朝鮮地の取引は双方が誠意を以て守らざる限り圓滑を期し難く甚だしき時は必ずや多數の不履行者を生じ不測の損害を蒙る結果不履行者制裁の申合はせをなし茲に始めて聯合會なるもの丶設立を見たるが同會を一時的とするか常設とするかに就きて附議せし結果斯かる問題は屢々惹起するを以て永久的のものとし三井物產支店長たりし藤野省三氏を會長に推し同年十月第二回聯合會を開催せしが之を斷知せし大阪側は容易ならざることゝし双方當該諸氏を評る爲大阪に會同を申來りたり於是朝鮮穀物聯合會役員と時の總督府商工課長今村武志氏並に大阪府商工課長と會合三日に亙りて凝議し取引改善を計りたる結果取引は面目を一新せしも其後に於ても尚屢々不履行の事件を生じ朝鮮側は非常に損害を蒙りたる爲各地に於て穀物組合の設立を見、各地より選びし實行委員は鮮銀ホテルに會同し又取引所の設立問題に就ては鮮米商の大部分の賛成を得たり

聯合會解散反對意見

朝鮮取引所令發布後朝鮮證券株式會社の設立は同會々員一同の不利益なるかを信ずと云ふ松原實氏の意見を聞くに（一）現在統一されある鮮內清算市場の分裂を早むる處れある不利益（二）內地の其力相當なる申込三百名以上に達し之に依る六千名以上の超過にして賛成人の申込者は四、五、六項）忽諸に流るゝ不利益（三）中央（京仁）集散の經路を更に大ならしむる不利益（四）計算料率を引上げらるゝ恐れある不利益（五）役員の報酬其他費用增加の不利益（六）倂合を株券とせる爲め財産減殺の恐れある不利益（七）計算成績逆退の恐れある不利益（八）會員の心理狀態に及ぼす惡影響からざる不利益あり之れを償ふ利益としては管理上の不便を除くと云ふ外に見出しかぬると云ふに在りて會員中同意見のもの多から

手形交換減少

京城手形交換所第三週報に依れば一月十六日より二十一日に至る手形交換高は枚數二萬三百八十枚金額一千四百三十八萬九千七百八十九圓にして前週に比し十三枚百八十八萬三百二圓の減少なり

東京金融現況

東京交換所組合銀行週報に依れば二十一日現在に於ける諸預金合計十七億四千七百萬圓餘貸出金合計十九億七千三百萬圓餘にして前週に比し諸預金一千八百萬圓減少せり

實銀新築落成期

實業銀行にては南大門通り三丁目の土地百五十坪を買收し新築に着手すべき建物は地下室共四階建の鐵筋洋式にして二月二日入札に附し直に新築に着手し十一月中に完了すべしと

通運同盟會總會

朝鮮內通運同盟會にては二月二十六日朝鮮ホテルに於て總會を開催し大正十年度決算報告及朝鮮運輸會社設立に關する態度を決定すべしと

運輸聯合會總會

朝鮮運輸聯合會にては來る二月二十八日朝鮮ホテルに於て組合總會を開催し大正十年度決算及朝鮮運輸計算會社設立に關する協議を爲すべしと

承認運送店總會

朝鮮承認運送店組合にては二月二十七日同ホテルに於て組合總會を開き大正十年度決算報告其他に付協議する由

綿布商店員表彰 京仁綿糸布商組合にては二十四日の組合總會に於て店員表彰の件に付協議したる結果運搬に關する決定委員を設け其成績を調査する事となれりと

京仁綿糸布商新年宴 京仁綿糸布組合にては二十四日午後四時より白水に於て組合總會を開催し大正十年度會計報告及び店員表彰の件を協議し終つて新年宴會に移り午後九時散會せり

綿絲布信託

創立事務所開設

綿絲布信託株式會社創立事務所は目下在城內有力者及び大阪側有力者間に設立を計畫されたる朝鮮綿絲布信託株式會社創立事務所を漸く進捗せるを以て二十五日より明治町田中株式店內に創立事務所を設置せり

煙草製造高

專賣局に於ける七月開始當初より十二月末日に至る煙草製造數量は紙卷十二億七千七百萬本價額十八億六千二百八十四萬本價額三千三百六十三萬四千三百四十二圓にして之れに本年一月より三月に至る豫定數量價額を加へれば總計二十二億三千八百九十五萬本價額六千六百二十八萬四百二十八圓となる

新製煙草賣出 專賣局新製煙草マコーは愈二十四日各賣捌所に配送し二十五日より一齊に賣出すべしと

天然氷採氷狀況

朝鮮天然氷會社にては去る十五日より採氷を開始し既に七八千噸を採取したるが新に米國式採氷機を据付け試運轉を行ひ目下ペトログラード式採氷機据付中なり其完成の上は一日約四千噸（六萬個）を採取し得べく採氷の方法は採氷人夫を五班に分ち二十一日より採氷に着手し二十二日より漢江鐵道十二ケ所の倉庫に搬入を開始したり

中央物產

創立事務進捗

一部賣出協議

中央物產株式會社の創立事務は徐々に進捗し既に發起人の賛成人を以て株式引受けとなり株式申込も殆んど終了して前後合計五萬株の內九十五萬圓の上は資本の四分の一と朝鮮物產を合併するものにして現在總株數一萬八千株中內鮮人折半當しが朝鮮側は宋秉畯、閔丙奭、白完爀、徐相勛等有力なる發起人贊成人以上二百戶に亘らんとする南大門市場株主に株式を讓渡せる株主として他株の中五株十株の申込あり常に於ては

株式

【廿五日】

○京阪金利 二十四日左の如し

	東京	大阪
コール	二五、〇〇	二六、〇〇
無條件	二三、〇〇	二五、〇〇
翌日物	三三、〇〇	二三、〇〇
六十日物	[illegible]	[illegible]
普通步合	二五、〇〇	二五、〇〇

○限外發行 二十四日現在左の如し

限外發行	二二、〇四五、五六六
	四九、三〇六、七三九
	二二、七三八、八二六

○二十三日現在左の如し 一、二六八、六四六 二四三、九六二 二四、六八四 一〇四、三五五

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	二〇、八〇	二〇、八〇	二〇、九〇	二〇、八〇
	引	二〇、七〇	二〇、九〇	二〇、一〇	二〇、七〇
仁取	寄	二八、〇〇	…	二八、〇〇	…
鮮銀	寄	二八、〇〇	…	二八、〇〇	…
同新	寄	四八、五〇	…	四八、五〇	…
殖銀	寄	五五、五〇	…	五五、四〇	…
同新	寄	一六、〇〇	…	…	…
實銀	寄	七、八〇	…	七、八〇	…
商銀	寄	四八、〇〇	…	四八、〇〇	…
同新	寄	三一、〇〇	…	三一、〇〇	…
漢銀	寄	五八、〇〇	…	五八、〇〇	…
同新	寄	八、八〇	…	八、八〇	…
朝銀	寄	五六、〇〇	…	五六、〇〇	…
東拓	寄	六二、〇〇	…	六二、〇〇	…
同新	寄	一八、五〇	…	一八、五〇	…
鮮土	寄	三一、五〇	…	三一、五〇	…
朝紡	寄	四〇、五〇	…	四〇、〇〇	…
滿毛	寄	一四、八〇	…	一四、八〇	…
京電	寄	四三、〇〇	…	四三、〇〇	…
同新	寄	四四、〇〇	…	四四、〇〇	…
電興	寄	六九、五〇	…	六九、五〇	…
朝興	寄	三八、五〇	…	三八、五〇	…
殖鐵	寄	八、一〇	…	八、一〇	…
中鐵	寄	三八、五〇	…	三八、五〇	…
滿鐵	寄	一二九、〇〇	…	一二九、〇〇	…
同新	寄	三〇、〇〇	…	三〇、〇〇	…
東亞	寄	一六、八〇	…	一六、八〇	…
同新	寄	七、五〇	…	七、五〇	…
京信	寄	三九、九〇	四〇、〇〇	三九、五〇	四〇、八〇

乙の部

銘柄		
安取	寄	四四、〇〇 四四、六〇 四五、〇〇
大新	寄	二三、〇〇 二三、〇〇
上取	寄	三三、〇〇
新東	寄	三三、〇〇

短期取引 / 出來高 / 短期日步（表）

大阪株式

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一六二、二〇〇	一五九、四〇〇
同新	一三〇、〇〇〇	一二八、五〇〇
郵船	四八、九〇〇	四九、〇〇〇
同新	三八、五〇〇	三四、二〇〇
商船	五八、八〇〇	…
同新	三五、一〇〇	…
鐘紡	三五九、〇〇〇	三四八、一〇〇
同新	一四〇、八〇〇	一四〇、七〇〇
東紡	一四〇、七〇〇	一四一、〇〇〇

大阪延取引

○二十五日前場

銘柄	寄付	大引
大新	一二八、五〇〇	一二八、〇〇〇
鐘新	三四九、〇〇〇	三四九、〇〇〇
天取	七一、五〇〇	七一、三〇〇

○二十五日後場

銘柄	寄付	大引
大新	一二八、一〇〇	…
鐘新	三五〇、〇〇〇	…
天取	七一、一〇〇	…

安東株式

○廿四日後場 安取先當 寄付 四四、七〇 大引 四三、七〇

前場は區々

安取は戰の一段落と共に前日來擴頭味に見えた京取も高値は買物續かず短期十圓九十錢と寄り十一圓七十錢を往來して大引二十錢と崩れ今週大跡日步稼ぎの買物に十圓七八十錢に寄り七十錢と引け來週十一圓九十錢に寄り二の週り九圓五十錢の安値あり

錢方暴騰四圓五十

安取は四十六圓を落歩調となり短期十圓方六十錢と伸び二の週りは更に十圓五十錢と伸び七圓五十錢高來週新株落は八十六圓十錢と寄り上昇に伴ふ薬舗は短期の出來高の値動きに保合京信は樂觀されて今週五十錢と寄り五圓方引返し安大新二圓方引返し實銀は押込みを嫌がられて七圓八十錢と新安値を現はした

後場は好調 京取獨り安

後場の安取は短期寄鼻嗤氣投げ殺到して四十三圓と下げ戻れたが跡押目待ちの買物に五十錢と跳ね更に四圓家より五圓家に反撥を續け五圓七十錢と手堅く打止め一圓六十錢高京取は短期入圓四十錢を挟んで六十錢と引けれ跡は一圓六十錢安今週一圓六十錢安二圓十錢と寄り四圓の高値あり三圓七十錢と引け

四圓高

來週八十九圓九十錢と寄り九十二圓の高値あり九十圓と引けて同事を示した

安取反動安

前回四十八圓を天井として三十六圓まで反落し十二圓方も下押した揚句の立直りだけに今度こそは五十圓突破間違ひなしと一般に信じられたが相場は皮肉にも人氣の裏を掻いて四十七圓十錢を笠に再び下値を續け今朝は四圓の安値に引け一時の利喰押しか又け崩の先續に願合せするまで反落を續けるかに就いての見解に氣迷ひを生ずるに至つた萬々が萬人買に傾した相場が永續性に乏しいことは百も承知した人氣の市人がッイ釣込まれて飛付くことは斯道の習はしであつてそれだけ巧者筋に利喰場を與ふることゝなり四十六七圓の高値に取殘された者はマバラに多く之等がヂリ下かりの氣味を眺めて果して何日迄持ち耐へ得るかゞ問題とされ此の內面を見透かして居る大手は亦飽迄相場味ちを腐らしてマバラの投げを餘儀なくせしむる手段を講ずる恐れもあり数大手の作戰如何に

京取伸惱む

京取は昨後場多少氣縮りの前勢となり眼先一吹きあらんかと思はれたが買氣を刺戟する材料に乏しき結果は一般的の人氣を喚び難く少しく高い處には日步稼ぎの賣物が現はれて忽ち伸惱むだ何分京取を思惑するには値高が張る處から眼先に仁取京信勸信等の拂込を控へて容易に出動し難く一旦出動するからには一萬以上の買占め資金を用意する必要ありそれには百萬以上の巨資を要するを以て今日直ちに大思惑が行はれさうもなく旁々上下孰れに動いても小相場範圍を脫せざるべしと見縊られて日步稼ぎ時代と言はれて居る

京信の躍騰

京信は增資後の配當三割可能とすれば新株落の親株は年一割の利廻りに買ふも百五十圓の價值ありと見られ八十圓臺は割安思の買物を喚び今朝四圓五十錢方高騰して九十圓の新高値を現はした殊に最近週間取引が變微し人氣は短期に集中する傾きあることは益々信託會社の將來を好望視され新株の場外賣買も盛んに行はれて居る

勸信採合ひ

勸業信託は內地側の發起人の顏振れが顏振れだけに何か大きな仕事をすると見込まれてゐたらうと云ふ案外に居るが內地市場に上場された曉は八十圓の暴をも唱へて買氣あり相利三圓七八十錢を唱へて白い相場を現はすに至らぬとの觀測も行はれ利相場の間合せあり双方採合ひの姿であるが油斷は禁物である

安東取引所仲買人 ㊍原田株式店 安東縣市場通 電話八六番・七四番・二〇〇番

實銀七圓臺

實銀は三月一日より三日迄に七圓五十錢宛の拂込を徵することゝなつて居るので此の拂込を嫌がる向の賣物があり今朝は十二圓臺に落ちて新安値を現はした拂込みを嫌がられる事は金融梗塞と云はるゝも次期より一割配當の見込ある銀行株が拂込額面の半値近くまで落ちるといふことは一面資金が興業本位の投機方面に移つて居るものとも見られる

安取逆日步

安取は買方の受腰强く今朝新四三千金龍二千の受玉申告を爲して渡株不足を告げ五十錢の本日步より三十錢の逆日步となれり

京城株式現物取引市場仲買人 ㋮株式仲買店 京城黃金町二丁目市場內 電話長九〇七番・一七八五番

主要株歩み値段（表）

米況

【廿五日】

仁川期米 前場持合ひ

前日阪地の止め高に地場二流筋の買氣を再燃せし場面は三十二圓七十錢と跳上げ眼先の手詰め急きに六十七錢と伸悩みて打止しか引跡阪地の氣配高に今朝は更に買氣を刺戟し立會へば當二十九圓八十錢中三十圓丁度と上寄せしかけ先三十二圓八十錢と十三高に寄付

▲第二節 大阪寄三十九圓三十九錢の高移りに當中出來ず中金太の買ひと上廻りせしが大阪三節三十錢の小弛みに買氣を掻き七十五錢と押し買方の防戰に八十錢と始め先八十錢より更に九十錢

▲第三節 常中出來ず先八十五錢よりの小弛みに七十五錢と押し八錢と締り四錢と縮りし幾先大阪四節二十四錢の小弛みに七十五錢と押し八錢と伸悩みに引

▲第四節 常中出來ず先七十八錢より高値摑みの嫌氣投げに六十九錢と下押せしも買方の防戰に七十一錢と持合ひに引

▲第五節 大阪跡落響き模樣に双方氣乘薄となり常中出來ざるも先七十一錢より三四錢を持合ひに引

▲第六節 大阪九圓三十錢の高略にて常中出來ず先八十二錢より更に九十錢と擡ぎ上げたるが折柄大阪跡二十四錢の安噂さを傳へ七十八錢と下押しに大引せり

持合上放れ乎

目下大阪の地場付を顧れば三十九圓三四十錢處迄跳返しては伸惱み何となく頭重き風情ありと雖も三十八圓臺に踏込みたる非鼻は買方一派の手に消化せられて忽ち九圓臺に持直す經ふ工合ひにて高買方の威力侮り難き處あり弱氣の主張としては眼先一段の高値は殘されて居るとするも此高値以上迄乃至四五十丁の崩れを見るべしとして戻りは極力賣募るべく又は賣込の安い處は丁度に賣り跳ね返す高鳥として日下大阪の地場の陳情は鳥合上放れ乎

横槍は上替成

大勢の如何を論せず場付きと仕手關係を見て賣買何れにも横槍を入れ漁夫の利を占めんとする地場二流筋の横槍連も大體に於て上賛成にて押目買り敢行の態度なるのみか三百除丁も捧上げを爲したる阪地が百丁の押目も見せず僅か七八十丁の小弛みにて再び三十九圓臺に跳返し來れる其成力侮り難しとの見地より克く買籠み暗に阪地高を期待され居る模樣也

金太蕪淵再起

當市場の買方主力として盛んに活動しつゝある金太蕪淵は前日阪地の不勢に見遁りとなり成行き傍觀の態なりしが昨後場より今朝にかけての阪地高に再び買氣を催し客筋の手詰め急きを好機に三十二圓七八十錢處を買捲り賣方主力の丸ウ丸カと飽まで對抗なして雌雄を決せんとする意氣込みなり

賣買差引殘（表）

賣方		買方	
丸イ	三〇〇	丸ウ	一五〇〇
丸ナ	三〇〇	金太	一〇九〇〇
角マ	六〇〇	山布	一五〇〇
丸ト	八〇〇	丸一	二五〇〇
丸西	四〇〇	又丸	二二〇〇
入カ	一四〇〇	三引	三〇〇
丸カ	四五〇〇	丸北	四〇〇
力	二〇〇〇		
山	三〇〇〇		
ス丸	八〇〇		
丸龍	一〇〇〇		
丸ノ	一一〇〇		
金布	四〇〇		
丸合	一〇〇〇		
丸吉	五〇〇		
い	一六〇〇		
山リ	一〇〇〇		

○二十五日前場

	寄付	二十四日後場
止値	三三、八〇	三三、八〇
高値	三三、七八〇	三三、三九
安値	三三、九〇	三三、六七

○前場公定値

	前場	▲後場公定値
一節	三二、八〇	三三、七〇
二節	三二、八六	三三、六七
三節	三二、七九	三三、七〇
四節	三二、七二	三三、二一
五節	三二、七二	三三、九
六節	三二、八三	三三、八〇

取引高 當限 二千二百石 中限 一萬四千七百石 先限 十四萬三千九百石

出來高 一萬一千二十五石

累計 一八二、九三九〇石

後場變らず

▲第一節 常二十九圓八十錢の寄止め中三十圓十錢の寄止め先八十錢より九十五錢と跳ね七十一錢と叩かれ

▲第二節 常中出來ず先三十三圓八十五錢と七丁高に寄付

▲第三節 常中出來ず先六十九錢より五十四錢と押し七十錢と返し六十四錢

▲第四節 常中出來ず先七十九錢より三錢と押し六錢引公定六十七錢

▲第五節 先六十錢寄

米界餘聞

▲今回全鮮各地商業會議所の發起にて京城に全鮮商業會議所聯合會を開催し議會に向ひて政府に向ひ本年度に於ける內地海軍の費縮小剩餘金の一部を朝鮮の開發資源に供せすべく極力運動なすとか之れは實に結構な思ひ付きで此機を逸せず大に奮闘すべしだ▲政府も亦年々一千萬石以上の生産余力は充分入のみに罪きを置かず資金さへ投じて水利の便を完全にし農民が安全に施肥の出來るやうになれば尚一千萬石以上の生產余力は充分で斯くの如き需給調節の根本的解決の實質を有する朝鮮の開發事業に今少し意を注ぎ年々供給不足の策を增して行く我國民の食糧問題を徐去すべく努力してほしいものだ▲處で內地鐵道局に於ける鮮米の取扱ひになつて居るらしいが今日尚外米の取扱ひに米をコンナ事ではいくら朝鮮住民が焦つて殖産法や米質の改良に努力しても肝心の米質の改良に努力しては政府の頭から改善して行かねば駄目だとは近頃此處彼處に聞々起る聲である

京城穀物

前場延取引

二月中限三一九〇算定 九〇▲二月末限三二四 五〇 四九算定五〇▲三月中限 六五 算定六

歩み 三二六〇 六五 四五 六〇 七五 四〇 算定五〇 六五 七〇 ▲出來高二七〇〇石

廿四日後場

二月末限 三三二五 四〇 四五 五〇算定五〇▲三月中限三二五〇 六〇 七〇 六五 六四算定六〇▲出來高四二〇〇石

正米現物

過般來の賣物難と定期の手堅き持合ひに荷主一般强腰なりと雖在米の潤澤と移出商談不振の折柄入氣落はす結局三等合格三十一圓三十錢地摺上玄三十九圓並二十八圓搗みを持合ひて動かず然し當節季の關係上昨日來稍々出廻り增加の姿なり

仁川正米

定期は阪地の一高一低に三十二圓七八十錢を持合ひつゝあるが正米は依然手堅く今朝は平澤物三十二圓並三十一圓八九十錢見當を以つて弗々取引行はれつゝあるも賣物薄の姿なり

釜山正米

內地期米小高に伴れ常市場賣氣旺勢にして今朝四五十錢高を示し慶北四等長三十三圓五十錢同神力三十二圓九十錢處にて六千叺の商ありたり大豆は品薄と正米高に伴れ四五十錢高の十五圓丁度にて倍の商なひありたり（二十五日）

群山正米

一月末限三十一圓六十錢一月中限一圓九十錢二月末限二圓四十三錢三月中限二圓九十錢

大邱正米

三圓未限三十三圓丁度三月中限三十二圓八十錢より三圓三十五錢

東京正米引返

內地正米引締め傾向にて東京午前中の氣配五十錢高を報ぜり

東京期米

	廿五日前場先限	廿五日後場先限
寄付	三八、四七	三八、二五
二節	四九	四〇
三節	四一	四九
四節	三六	四九
五節	三五	…

仁川米豆取引所仲買人 ㊥北島仲買店 電話三八番・三六番 本店電話一七二三番

大阪期米

	廿五日前場	廿五日後場
常寄	三八、九九	三八、八九
止め	…	…
中寄	三八、八五	三八、九〇
止め	三九、五九	三九、三四
先寄	三九、三九	三九、一四
二節	三九	一六
三節	三〇	一三〇
四節	三四	一九
五節	三四	一〇
六節	三三	一九
七節	二八	〇六
八節	二一	…
九節	一〇	…
十節	二一	…

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㊎今村覺次郎 電話長三七番・六八番

兵庫期米

	廿五日前場	廿五日後場
寄付	三八、〇〇	三七、七一
止め	三七、六九	…

仁川米豆取引所仲買人 有價證券現物賣買 ㊥坂倉仲買店 電話六五〇番・三五五番

下關期米

	廿五日前場	廿五日後場
當限	寄止	止め	寄付
中限	三四	…	…
先限	三三、五九	…	…

各地期米

○二十四日前場止め

東京三八、二八 大阪三七、七三

兵庫三七、七五 下關三七、一二

桑名三七、五五 名古屋三七、二九

熊本三七、五九 金澤三六、三〇

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㊉仲買店 電話長九〇五番・四四番・九〇〇番

大阪三品

（二十五日）

倫敦銀塊相場三十五片米棉不明

○廿五日前場寄付 前場大引

	前場寄付	前場大引
一月限	三六七、〇〇	三六六、四〇
二月限	三六五、八〇	三六五、八〇
三月限	三六四、一〇	三六四、八〇
四月限	三六四、一〇	三六四、八〇
五月限	三六〇、四〇	三六〇、四〇
六月限	三六〇、六〇	三六〇、四〇

○廿五日後場寄付 後場大引

	後場寄付	後場大引
一月限	三六三、四〇	…
二月限	三六三、八〇	…
三月限	三六八、六〇	…
四月限	三六五、六〇	…
五月限	三六三、〇〇	…
六月限	三六一、四〇	…

仁川米期 ㊝

開業 本月二十七日

謹賀新年 組先四海ノ波ヲ照シ和風爽ニ治キ時、世界ノ經濟界ハ沖々タル春風ヲ以テ益々新春ヲ迎フルニ至リ候處本年ニ迎へ同時陽ノ至リニ御座候扨テ不肖儀一昨年財界恐慌以來當時表株式市場仲買人トシテ二十七日（金曜）ヨリ營業ヲ開始致ス事ニ相成候ニ就テハ從來ノ通リ際タル御信託ニ副ヒ來ル方針ノ下ニ迅速的確ヲ期シ誠心誠意當局ノ指定商人タルノ使命ト責任トヲ全フ致ス考ニ有之候間何卒不肖ノ微衷ヲ御諒察被下御引立御愛顧ノ程偏ヘニ奉願上候 敬白
大正十一年一月十八日 京城明治町二丁目 京城現株市場仲買人
㊄ 李章爵商店 電話五〇五番・五〇六番 ケイゼウ・・リロ

開業 二十七日
陽々たる新しい春が來りました今や財界も安定し軍縮に因りて生ずる正貨は何に注がれましよ乎。放資の物色は邇易の證券を最も激しいかと存しのます此の秋に當り私は皆樣の御同情と御盡力に依り京取市場新仲買人の御許可を得ましたので本月廿七日より開業致します。元より不敏非才の私ですが當局の意を體し迅速叮寧確實に御客樣本位を旨として奮鬪致しますれば何卒多少に不拘御用命幾久敷御引立の程願上ます
是非一度御試み下さい
株式會社京城株式現物取引市場仲買人
㊥角中株式仲買店
店主 中河原重吉
京城明治町二丁目八二 電話長三〇八五番・二〇九三番（振替貯金口座八二）

TUYOL 治淋新藥 ツヨール
本品の新奇的價值は陸軍病院方參照
廿粒五十錢 百粒廿五五 百五四 百五十五 臨床報告贈呈
下山 慶松 朝比奈 田中 井川 各博士 鑑 實驗 檢定
殺菌力 的確 利尿顯著 副作用絕無
發賣元 大阪 ツヨール商會 日本橋區伏見町 大洋品藥行

京坂合同大歌舞伎一座來る二十七日より
市川壽美藏改め 客員 成田屋壽玉
（二十七日）初日御目見得藝題
前狂言 壽式三番叟引拔
中狂言 吉例曾我の對面 お目見得だんまり 生田八幡誠忠錄 鬼の景清 全五幕
大切 所作事福の神萬年遊び浦島
初日より總幕出揃午後四時より
京城劇場 姬野興行部 電話五七八
市川若藏 片岡長之助 嵐梅藏 片岡長吕金 片岡い蝶丸 中村十藏 市川廣三郎 阪東橋太郎 以下三十餘名

沃度注射療法 肺結核、肋膜炎、喉頭炎、淋疾、黴毒、胃腸病、慢性腸炎、腸結核、其他難治疾患
仁川 小倉內科小兒科病院 電話四〇二番

內科 胃腸病科 診察夜九時迄
石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

汽車時間
京義線　京釜線　湖南線　京元線　平南線　馬山線
[illegible]

浮草（163）

入江新八
守田雪甫畫

残んの春（四）

ケエ氏は心の中で、もつと何か云ひたかつた、もつと何か云つて滴代をよろこばしてやりたいと思つてゐたけれど、餘り書いたものを最初から賞讃することは何うかとも思つた。可なりに旨くて、それに特色があつて、一つの創作としての價値は充分に見出すことを得たには相違ないが、併し觀衆な意味で、これを批評すると、まあ、十九二十の年若い婦人の作として可なり旨いといふところの程度にあるので、さう持ち上げる程のものではないと彼自身思はぬわけには行かない、自分が此の女を非常に好きな爲に、この女の書いたものまでが大變に好く思へるのだと思つた。だが、さういふことはどうでも、彼は此の場合滴代の心を激勵させるところの、もつと多くのものを與へたいといふ心が充分であつた。

『それで此の小説をあなたは何うしやうと思つてるのですか？、何處から發表したいと思ひますか？、』と、訊いた。

滴代は、まだ自分の書いたものを世の中へ發表するとかしないとかいふやうなことはテンで考へてはゐなかつた。それどころか自分の書いたものが物になつてゐるか、ゐないかさへ見當もつかないし、多分……十中八九は、先生から、頭から嗤き出すやうに笑はれることだらうと覺悟してゐたのだ。

京城明治町一丁目
犬猫牛豚　小川家畜醫院
取次電話三三二五番

だのに、今斯う云つて訊かれたので滴代は嬉しい眼をして先生を觀てゐるばかりだつた。

『若し、さういふ氣なら、私が◎◎へ出すやうに云つてやりませう。もう一度よく讀んで、少し位私が手を入れて上げます、さうして好いですか？』

『先生、そんなことが出來ますのでございませうか。先生、私は何だか夢を見てゐるやうでございますわ。』

『さうかね。夢でも好い夢なら好いぢやないですか。少くとも好いことを意味してゐることなら……でも、もつと自重して、發表することは、もつと後にすると云ふ考へですか？』

『否え、先生……何うか、さういふことになりますやうで御座いましたら、私はドンナに幸福でございませう……』

そして後は、もう言葉を繼へることが出來ない程彼女は胸がドキ／＼してゐた。

『ぢや、さうなさい。兎に角、此れはあなたの處女作として發表しませう……それ丈けの價値が充分なのだから……あなたの天分と技倆とは、もう確に公認される價値があるんだから……』

『先生、私は先生のお言葉を信じることはとても出來ませんわ。』

『僕を信じないのかね。僕を？……僕は僕は云ひませんよ。僕を信じなさい。僕はね。』ケエ氏は微笑しながら云つた。

もう、日の暮に近づいて電燈が點されたりした。臺所へ婆やが食事を運んで來た。大きい食卓に一杯御馳走が並んでゐた。麥酒だの。葡萄酒だのが乘つて、杯が二つも三つもキラ／＼と電光を受けて光つてゐた。

人參エキス
純麥精
京城府黃金町三丁目（昌德宮通り）
佐野高麗人參製劑所
電話六七六番　振替京城四一三六番

『さあ、一緒にご飯をたべませう。餘り勉強をしたんでお腹が空いた……あなたもひもじくなつたでせう。』

親しげにさう云つて、机の傍をはなれて席に着いた、さうして自分の向ふに滴代を座らせた。

『さあ、一つおやりなさい。麥酒のみますか？』

『先生……私、お酌致しますわ。』

『まあ、僕酌しやう……少しおあがりなさい。』

『……少し……先生……』

滴代の女姿が電燈一杯に匂めてゐた。庭の入口の櫻の枝頭にまだ僅に花が

御誂
京城櫻井町
みのや京染店
電一四六二番
光琳模樣　友禪染
美術染　附染
紋付　小紋

土曜會句集（二、二二）

雪
○軒の雪竹撓みけり朝の水
○窓前の雪の庭の平かな
○雪の野を遠く行軍喇叭かな
○雪吹雪片飛りする蛇の目傘
○雪空に火の見櫓の鳥かな
ところ／＼小松の見えて雪の山
○雪の山を上りつ下りつ汽車の煙
○雪の日や留守樓高く聳え立つ
○雪の夜寂として竹の折る〻音
○雪掃除女の姿の目に立つ
雪の原捜索隊の足の跡
○雪路に泣く孤兒ひとり

河原寫眞館
電話二九八一番

俳句募集

課題　『除夜』『雉』
選者　本社編輯局
賞金　天位壹圓
締切　二月五日
注意　各題別紙五句以内、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

短歌募集

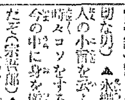
課題　『生命』『梅』
選者　尾上柴舟先生
賞金　天位一圓
締切　一月三十日
注意　各題一人五首以内、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

巴里より　美術通信（承前）

洋畫家　神津港人

▲若村先生の御話だつたかに美術家ほど朗らしいものはない、畫家として成遂げる事はほんとに難い事だと聞いてありましたが、巴里の美術學生が女をモデルをからかふのに男むき出しの姿を見て成程美術家は朗らしいと存じました、そしてうまくかきたい一生懸命寫生したいと云ふのが普通の人情なのにモデルの動くのをデツト我慢して見ながら成るたけ生徒時代にはなまけてまづい繪をなすくらなくつては後に大畫家になれないとて描く描く寫生して流行畫家のけいこをする方へ一生懸命になるなんて中々美術家は戰術が肝要なんだとひたすら感心して自分の俗人を發見して居ります、併し近頃は帯のした様な裝飾的の努力や苦心はしないものと見えます、▲一時間か二時間チヨコ／＼と繪を畫く、せ、繪の手が右の手より一寸のびたり胆が一寸たち消えになつたりする方が天才的の畫家と云はれるらしいので今の若い學生なんかボナと云ふ畫家を知つてるかと質問したら十九世紀のあの苦心に苦心して書き上げたあのしつかりした美しい畫をかくボナを思ひ出さずに最新著名な若い畫家のボナを思ひ出して返事をします、私は不幸にして其最新大家のボナの畫を知りませんが、どうせ俗人の私には分り兼ねる畫をかく人でせう、和田英作先生に御目にかゝりました、ルクサンブルグにあるルノアルは色が大變さめたねーとおつしやいました、色がさめたのか何だか分りませんが三色版で見た方がよつぽど美しいと思ひます、私の目にはマネモネ以後の人達の畫よりはその以前の人達の畫の方がずつとよけいに美しく見えます、ほんとにルノアルの畫が、色がさめたのなら其以前の人達のかいた色のさめないかき方の方が革命した色彩を云々した印象派の人達よりも利巧だつたと存じます。

▲コランでもローランスでも今申し上げたボナでも皆今でも美しい畫として私の目に映ります、色を分解してチヨンチヨンぶつつけて見たり三角や四角に人間をはめ込のやうにして入れて見たり太い黑い線を入れて見たり色々の工夫をこらして有名になつた畫家がたくさんあります、が、私等俗人から云はせますとあゝまでして有名になつて發展を望むのが畫家かと嘔吐したくなります、モデルを雇つて安い畫料を上げたつもりで騒ぐ日本の畫かきさんたちは早く此パリーへ來て此滔滔たる自由な世界でもつと痛快なでたらめ騒ぎをしたらい〻だらうと御すゝめ致します、私はもうい〻かげんで日本へ歸つてやつぱりじみに大人しく畫の[illegible]をこれてゐたくなりました。



▲海外發展組へお答へする新發販へ御入紙するには別段規せ金は要らぬ様ですが旅券に英領事の奥書が必要です總ては領事館へ問合せて御覧なさい（親切な男）▲永樂町の其よ意地惡く使へ人の小言を云ふ病でもあるまい君が時々コソをする事は皆承知してゐる今の中に身を愼んだ方が君自らの爲だぞ（栄古郎）▲京城府内に『イタテ』といふ符號を用ゐてゐる下駄屋がありましたら本欄まで（お願ひ生）▲元町一丁目で紙幣入りサックを落とした方は龍山警察署へ取りにお出でなさい（三郷）▲[illegible]の東四軒町の女さん腹臓病を持つて一度お出で下さい（[illegible]田醫院龍山元町一の二七前川病院）▲東四軒町の女さんへ總督府病院でも採用するさうです（係）▲光化門郵便局[illegible]の[illegible]を望む[illegible]日曜日[illegible]付くるのに一内地人邦人風の方には三十分前から待つてゐたからとて[illegible]付けたが十一時五分から五十五分間も待つてゐた私のを後廻しにした理由如何當日は一時間も前から待つてゐた鮮人も少くなかつたやうである（當日禰柱八）▲本紙二十號の[illegible]に[illegible]ある[illegible]があります[illegible]な[illegible]に一時的でなく永久的にお[illegible]が讀みたいと思ひます市内に確實なる保證人がありますお雇ひ下さる方がありましたら下記へ（社内光永）▲内地人醫者は何時何處で診察するでせうかきたどんなに手續すればよいでせうか（平壌オーヱー生）

處方を明記して其内容を公開せる
◎ミツワ家庭藥（みつわかていやく）
小平理學博士監督製劑

特長
一、處方を明記して内容を公開す。
一、處方的確にして奏效顯著なり。
一、製劑精確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類
◎健胃錠　◎消化錠　◎制酸錠　◎緩下錠　◎止瀉錠　◎解熱錠
◎驅蟲錠　◎清涼劑　◎人參錠　◎複方人參錠　◎婦人湯藥　◎婦人坐藥
◎鎭靜錠　◎治淋藥　◎淋疾洗滌液　◎點眼液　◎鼻病液　◎齒痛液
◎含嗽錠　◎硼酸錠　◎[illegible]液　◎養毛液　◎腋臭藥　◎撒布藥
◎[illegible]膏　◎制痒膏　◎[illegible]膏　◎[illegible]膏　◎凍瘡藥　◎痔坐藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す。

感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
◎ミツワ解熱錠（みつわげねつさい）

適應症候　感冒、流行性感冒（インフルエンザ）、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ痛氣、寸白、肩凝等。

▽如斯人はミツワ解熱錠を用ふべし▲
一、感冒に罹つた人
一、頭が重く又は痛む人
一、咽喉の腫れて痛む人
一、扁桃腺の腫れて痛む人
一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人
一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

主要成分（フエナセチン、アセチールサリチール酸、カフエイン（詳細説明書記載））
定價　三十錠入　金貳拾錢　百錠入　金五拾錢　三百錠入　金壹圓參拾錢

祛痰を目的とし鎭咳消炎の効を兼ぬる
◎ミツワ祛痰錠（みつわきよたんせきのくすり）

適應症候　急性及慢性咽頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎、其他總て呼吸器病の喀痰の出る場合。

▽如斯人はミツワ祛痰錠を用ふべし▲
一、感冒で咳嗽や痰の出る人
一、咽頭加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人
一、痰を喀出し易くしたい人
一、痰が出過ぎるのを減らしたい人

主要成分（抱水テルピン、吐根末、安息香酸アムモニウム、ナフトール、アルテア根末（詳細説明書記載））
定價　三十錠入　金貳拾錢　百錠入　金五拾錢

頑固なる喘息百日咳其他喘咳を鎭むる
◎ミツワ鎭咳錠（みつわせきどめ）

適應症候　喘息、百日咳、咽頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の發咳喘の出る場合。

▽如斯人はミツワ鎭咳錠を用ふべし▲
一、喘息に惱む人
一、百日咳に苦む小兒
一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て寐かれる人
一、喉頭加答兒の人
一、氣管枝加答兒の人
一、痰の粘れぬ人
一、肺結核で咳嗽の出る人
一、肋膜炎で咳嗽の出る人

主要成分（メチーレンタンナホソート、安息香酸カルチウム、フエナセチン、プローム・カンフル、アルテア根末、茴香末（詳細説明書記載））
定價　百錠入　金七拾錢　三百錠入　金貳圓

肺結核肋膜炎等結核性疾患に卓効ある
◎ミツワ結核錠（みつわはいびやうのくすり）

適應症候　肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、其他結核性の病症。

▽如斯人はミツワ結核錠を用ふべし▲
一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で
咳嗽の出る人　痰の出る人　熱の出る人　胸の痛む人　呼吸の苦しい人　寢汗の出る人　下痢する人　貧血する人　身體の痩衰へる人

主要成分（メチーレングアヤコール、クレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸カルチウム、乳酸カルチウム、茴香末（詳細説明書記載））
定價　百錠入　金壹圓拾錢　三百錠入　金參圓參拾錢

レウマチス、神經痛等の疼痛を鎭むる
◎ミツワ鎭痛液（みつわいたみどめぐすり）

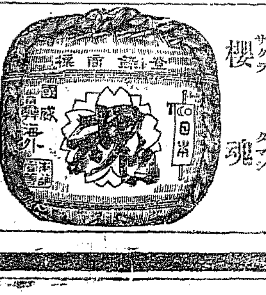
適應症候　打撲傷、捻傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、神經痛、痛氣、寸白等の場合。

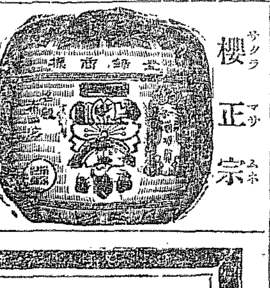
▽如斯人はミツワ鎭痛液を用ふべし▲
一、身體の或場所を打た人
一、手や足を挫いた人
一、レウマチスの人
一、痛氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人
一、肩の凝る人
一、關節部の腫れて痛む人
一、筋肉の痛む人
一、神經痛の人

主要成分（サリツト、精製カンフル、アルニカ丁幾、番椒丁幾、迷迭香油、チミアン油、丁香油、テレビン油（詳細説明書記載））
定價　一壜　金五拾錢

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不當）。取次販賣希望者は振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各デパートメントストーアにて販賣致候　(10・3)

櫻正宗（サクラマサムネ）
櫻魂（サクラタマシ）
釀造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣魚崎
賣元　山邑酒造株式會社　京城支店　京城明治町二丁目





仁川
佐藤病院
電話四〇九番
院長　ドクトル・メヂチネ　佐藤小五郎
入院應需

胃腸藥タラコン
村井弦齋先生

發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間周知の事實であつて之を用すれば弛緩た胃腸の筋を引締て其活動を順當にし胃液の分泌を盛にし、消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難症とせられた胃癌を始め胃擴張、胃潰瘍、胃酸過多、胃腸加答兒其他胃腸の諸疾患に確効あることは既に幾万千人の罹患者を救ひ得たる事實に依て證明せられて居ますが更に東京帝國大學教授がタラに就て苦心研究の結果其成分を學理的に闡明し醫界の最高權威たる醫學雜誌上に於て全世界の學者に向つて公表せられてより内外醫學の注意を集中し愛に愈學理的研究の地歩を進め實驗の結果で相俟て上記の諸胃腸病に對する劇効の愈々顯著なるを確信たるは云ふに及はず此藥の配伍を更へたる第五特方タラコン湯は彼の恐る可き腸結核の下痢盗汗を治して大に健康を增進しタラコン糖尿湯は糖尿病に靈驗を現し何れも驚くべき成績を得ました故て世間患家の試服を望みます。

◎郵便配達前藥各五拾錢、一圓廿錢、二圓五拾錢、五圓、十圓、タラコン糖尿病湯・第五特方タラコン湯券一圓五拾錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢海外四十二錢

ぜんそく湯
つはり湯
タラコン糖

本舗　東京市小石川區下富坂町廿番地　無量壽藥園（電話小石川二九五六番　振替東京二〇〇二一番）

ぜんそく湯

たん、せき、息切れ！今にも死にさうな重症の喘息でも既に擱本させない注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサツパリさなをり二度とおこらぬので非常で居るなが澤山あります、効能の確實なるごとは決して他に比類なく而かも何等の副作用なき天下一品の妙藥専門のお醫者でも此藥を御推賞になります喘息に苦しむ人は是非御試め下さい◎價六十錢、一圓五十錢、三圓六圓十二圓、説明書進呈